昨日の新京海

記念大祭

軍司令官ら参列者默麟、参拜上上から津田司令官の玉串奉奠、

大阪な物膜の中に耐か

進まねばならぬといふ向もあ

馬上天下を

治むるは難し

林陸相の車中談

は来る六月一日より鑑整鵬上で食いため去る二十日後屋内相主艦の名ため去る二十日後屋内相主艦の窓力を求めるため去る二十日後屋内相主艦の名ため去る二十日後屋内相主艦の名だめまる。

終って賦相は南の

オホー

ームで固い

官民多數の盛んな出迎裡に

林陸相新京に到着

(חנד)

司法制度

改正調查委員會

今月中に官制を決定

人選完了は來月中

て小川郷太郎氏より正式の報告が一友暫に呼客で

三十名とし城大歌陵氏、光行樹事を窓内する響であるが委員の數は 橋が本月中旬竣工したので其の昨年五月より起工中の上海前数 一萬田氏歸車

等から人選をなす筈である 刊名を選び更に耐税を買在野技曹郷長其他大衆院判機事の中から岩 大汽經營の機構ですが三十大汽經營の機構ですが三十大汽經の大連就で歐連、

土井嘉作、山田助作、

青少年委員會に

我代表派遣

聯盟の要請に應じて

おによればユーゴースラヴィア歌 おに楽した歌の

マニア公使より外務省に遊した

政友、內紛の眞相 今秋までは分裂せぬ 仙波政友會代議士談

た、或友會の分裂問題につき紙中以友會代議士仙波久良氏は半年ぶる 今度の内紛は政見の對立といつ今度の内紛は政見の對立といって、ま了勢

東換へ新京に向った

內閣總辭職

9

に動する帝國政府の協力繼續高限委員會前に青年少年保護委員

具體的形式として代表

ては右南委員會に勤する能調し來つた、よつて帝國政

にあるが、職監合國が投 であるが、職監合國が我

梅津司令官新京へ

所の研究により張累悪悪理の中を林睦相は悠然と下車の中を林睦相は悠然と下車の中を林睦相は悠然と下車

監察院長、臧式毅相張景惠氏以下各

により張号が

空前の金融財政危機に直面し

フランダン自相は愈々構造を決意

学識が破職保に関する

フ首相挂冠を決意

たのではないかと観られる、首

河北省政府 保定移轉を急

である

他兵隊を組織

獨陸軍の大改革

職事能山正幸氏が氏命される模様 ものゝ如く代表としては在職が標 を認力するの異常を譲収すると が、右軸変更新に新して協力する を認力するの異常を譲収すると を認力する。

選舉肅正

徹底的運動開始され である。 資金を開催し打合せを貸すがこの

はふ態度決定か ご民政黨 大統領は二十六日エリゼー宮にラ

文郎、松井茂、丸山鄉吉、潮惠 文郎、松井茂、丸山鄉吉、潮惠 永田秀文郎、田澤義錦、堀切善

一十七日酸國通」政友會の

が課税權囘收から

滿洲國治外法權撤廢は

漸進主義で實現

ルビ下院財政委員長等を相次いでガアル外相、ローラン植民相、マ が首相以外の兩相と會見する事重要協議を遂げた、大統

で元宝の整備、國軍の組織を行ぶ事となったが軍監局 受元宝の整備、國軍の組織を行ぶ事となったが軍監局

ら、二度と再びお子に入らぬなりました。置して入らぬ

もので

大至

々の下馬部が傷へられてゐ **暹羅武官派遣**

下院に提出されん

結局法貨の平價切下斷行か

に自動車二點を整備すると言はれ、 長膝を組織する方針で新膝には兵四名領

を が まず、 過去一週間にニューコー の利上げにも拘らず金のオートー

殿は領事裁判機能とは漢洲國の現の根本方針を決定した変質會の結

法規に服すべしとし

産業法則

に撃國一致の支持を要請するで

實情からすればフランス政府は千二百萬法に達したとの事でこ

見られて居る、

既にエリオ無法

所相を中心に全般能に支持を表明一測されて居る

日ソ漁業條約

改訂の交渉

近くモスクワで開始

なる打臓を受けぬやう善處する をとることとしたものる資遺を蒙り、之がため致命的 噂は影事影戦能態を行る の諸説師改憲に助力

| 一次に描き影時間に取り重要配置 | 然歌まず、過去一週間にニューコを目前にしたフランダン首相は二 の他には反對意見を持して居る者を目前にしたフランダン首相は二 の他には反對意見を持して居る者と | パリニ十六日義國通 | 金融信機 | して居るも、急週間を持して居る者

丁軍相初登 四月、支那の

な場画ではない▲世界が日本の

に反し、日本のみは二割の増加を

遊べ総つて予新

| 東京特電二十七日登|| 外部省へ は尚は脳護の上回答すべしとの記しまれば大田駐ソ大使は二 を接続したが、此の総集近くモスの公報によれば大田駐ソ大使は二 を接続したが、此の総集近くモスの公報によれば大田駐ソ大使は二 を接続したが、此の総集近くモス

日本商品に割営制實施

施哈市長

對日輸出増す

大田登録に二十七日である。

を如能に示せるものとして出すさ 物の先輩を貫す無無機の第一歩 でこれは日支政治 in

に取し夫々六分の減少を示したる 器は一般に依れば、四月中の支那無外質 告に依れば、四月中の支那無外質 一時に依れば、四月中の支那無外質 一時に依れば、四月中の支那無外質 一時に依れば、四月中の支那無外質 一時に依れば、四月中の支那無外質 一時に依れば、四月中の支那無外質 一時に依れば、四月中の支那無外質 一時に依れば、四月中の支那無外質 一時に依れば、四月中の支那無外質 一時に依れば、四月中の支那無外質 一時になる。

ることが出来るといふのだ▲日本 めてみない記んや公使顧風嘘なる もの、膨脹を申忌に終すなど、はか 各国の駐屯兵も此の際撤去せしめるであらうから所郷公使館區域は別時の財政では今後南京に常野社 本が戦に自身のためのみに苦労のまゝに引着られて見たならば

を除方に引き込む方針だといはれてアランス感行のドイツはブルガリア感行 歌行に引き込む方針だといばれ ツのゲーリング空間は二十六日午 を訪問した、この説問は全く非公後飛行機でブルガリアのソフィア 獨空相勃國訪問 べきか何うかは知らぬが日本は好いのよりも皆が折れる▲ドイツと同律すりも皆が折れる▲ドイツと同律する 行くものは日本と

の断いに、いろいろと若い女の必なかで、いつも少しづつの不安 彼女は知つてゐたのだ。知つてゐ はせない、もつと根深い女にたいな表面的な言葉だけでは云ひあら のおらちらするのを、彼女は全然のなかで、いつも少しづつの不安のなかで、いつも少しづつの不安のなかで、いっちのと若い女の姿のかが、と云ふのは、彼の間間に、いろいろと若い女の姿 する聴魔的な心液のあることも、 として替掘には、放ぶと云ふやう 女にとつては、どんな男のそ

な氣標にさせられていらいらしが一人、孤微に突き落されたやう とかったのだが、今度は、彼めに散 意に味つた価質点のなかで、さ の緊持は、冷戦の窓から、そと だから、多くの女が、潜傷の問題 も壁なる芝居こかしで脅かし この不受がはや事態となって行く をみると、彼女はもち のなかで、さら 胸にこたへ







選りす

新流行型

数百百

V 愛戀上 丁字街 淺原六

を子は、彼女の記載について認が を子は、彼女の記載について認が まとまると、動めてゐるカフェー まとすると、動めてゐるカフェー ので、格子織のレインコートをき

京の家館からはなれて行く窓の風京の家館からはなれて行く窓の風 欠しぶりで冷事にのつた要子は

うな難しさでながめて行つたであ この謎のそとの膨脹を、影みるや らうことを想ふと、急に自分だけ を も、先天和なはどの魅力能調和を も、先天和なはどの魅力能調和を 、肉體的な結びに於て 部を代表して敷地の群を述べ、古部を代表して敷地の群を述べ、古田人事感長より繁慶名簿を呈示し 第一 日滿文化協會 來卅一日奉天で 三、小高長三郎、勝又春一宮脇長吉、 矢野香也、 回評議會

南風の砂渠戯は左の如く淡定した - 其他淡定する筈であるが内域氏 派蔵長の崩洲破察艦は近くメンバ 衆議院議員 **漸洲視察團** 政民の顔觸決定 通」衆議院各 回評議会を開き今後の女化事業方回評議会を開き今後の女化事業方回評議会を開き今後の女化事業方台東側に表示する際であるが、今回の中心問題は熱河難宮並に八大寺の中心問題は熱河難宮並に八大寺のの社を供ごする際であるが、今回の中心問題は熱河難宮並に大寺のの社会では、今回の中心問題は熱河難宮並に大寺のの社会では、今回の中心問題は表示を表示します。 图通】日満文化

・ 一になる器である・ 一になる器である・ 一になる器である・

一様子編のレインコートをきた際から熱海行の汽車にの てやつばりお前だけだ」

きではなく、意機の真態の鴫びの てゐたのだ。それは決して態の歌 二人は、その心の

のはげしい然望にしたがつて解食 には彼女の生命的な執着にもなっ ないものをもつて彼女 にした處が、最後にはまた物定り して発子は、假令

年の間にもしばしばそれがくりか **商本八百二繪**

(82)るの いてゐ ▲全部實物大の型紙が附

す。経済の説明は特に 考案の 發表しました。 生方御 解りよく 詳しく 型は何れも 流の先

でもいんだやうに、光し高級 の明才とかの手に移つたならば、 の明才とかの手に移つたならば、 もれこそとの手に移つたならば、 もれこそととなる。 では、気のすむことではない、 はしいはど、性格のつよい、 つくしてやらなければなら

大連港に碇泊中の第十五曜が二十七日午後五時より折 所屬驅逐艦ル薄ル全乗組

軍靴の伴奏高らかに

西軍記念日を続する軍歌の放

此日水交社では天皇医下の行幸を一横須賀より乗込んだ少年航空兵、本海を戰三十周年記念日である。が節都は正に海戦デーの満続節だ、東京二十七日發闘通』今日は日一呼ぎ盛大なる続世の式を離行した

文書課の戸棚を合鍵で開け

現金二千圓と貯金通帳在中の

手提金庫をぬすむ

た痕跡もない點、ガ

きのふ/薄/の艦上から

で、市中は非常な知徳と興味との放送は大連に於ては珍し

る、事務員松浦よみ子さんも合能 を所有してゐるが、ふみ子さんは 七日朝出社して始めて金庫の

闘・としてゐるので鍵を翻まれては

映畵館の闇に踊る不良老年

八連署で油を搾らる

交もない禿

映画館の闇を利用して若

名=であることがわかり呼び出 の一路渡山兼太郎 (五八) =假 の一路渡山兼太郎 (五八) =假

夏の婦人帽

類々と輝く陽の下 このア・ラ・モードを召ませ 新流行の第二陣鹽富に揃へま

した品。一つとして同じ形な く、お好みのものを倒避ひ下

さいませっ

どうぞお早く……

DELCO

去る二十一日海運町東土 去る二十一日海運町東土 日活館の二階級 年が二十六日午後大連 に働きかけてゐた五十日 さんが六酸になるお 監に坐つ

この老人は十八になる娘

電話も持つて堂々と店

は融込みの水上圏域に押へられ、一でん丸に乗艇したが、戸溝連のみ

来た、自下大連者に留置時職ペ中 日大連入書の好勢地で削送されて 日大連入書の好勢地で削送されて 脱溜一郎はそのま・出帆したが、

人映画の進行につれてだき売頭の老人が一人、だ 及ぶので たがこの老

木船と衝突
中前八時
中前八時

初夏の飲料、

調味料

くも影響したもので、既い時を避つてるるのに此の厭骸が

成を間へ下ら引き下つた のれ、今後は網鎖に離みます。 散を油を

獨逸のヘルトル教授

三井岩の個展着く

満洲國に潜入か 力を集中する心臓部だけあつて極いの海軍記念日は流石に瀟洒園海軍 海軍記念日 ルビンの

二十七日午後四時で同般倉庫番野村で同般倉庫番野村

の刄傷

グランドで小融(歌歌)香川に歌まれて午徳三時より奉天

版は二十七日接近記念日和の大種語】大連監察監奉天實業

僅か三圓で

大連實業勝つ

對奉天實業戰

三十年前の聖戰を回顧して

濱田司令官獅子吼

(=)

選手敗退す 山岸、西村兩

路を営み行進し高層ビルよりは隊を先頭に市民の蠍呼裡に都大を始めタンク、襲甲車隊は軍樂

潮淵親寮團

犯行に使つた自動車の持主

沈の友人逮捕さる

署に楊の逮捕方を依頼して来た、 楊は據々天津に往来し沈とも知 滅に於る鮮麗のしてゐたが未だ來奉しない!との 二十番地居住河北衛生れ無職楊海 名は遺會職員で 本總領事館ではこれを賦豨に奉天 ある 二十番地居住河北衛生れ無職楊海 名は遺會職員で 本總領事館ではこれを賦豨に奉天 ある

海軍デ

満艦飾の帝都

全國戦勝氣分に漫る

山岸巡手は二回縦にユーゴースラビアのナンバーワン、ブンテエグビ正徹なバックハンドドライブにを繋出上に破なバックハンドドライブにを変する。 変更を破ったスコーア在の如し

不審の滿人 一一

愛媛から 慰問飛行

「本代田遠派出所前を通行する影劇 千代田遠派出所前を通行する影劇 不都の一帯人あるを製製が翻見、 下数果では響天小専門外居 野歌べの繆果右は響天小専門外居 野歌での繆果右は響天小専門外居 で変果支店器「二十七日午前十時頃 多額の小切手を所持 近く決行する

干圓拐帶の

相棒捕はる

回入荷品陳列會

単々陽逆についたものである
単々陽逆について」なる講演を行び
関値について」なる講演を行び 御菓子は喜八屋へ は羽月商店

季

理

本年も特には

大連市浪速町一五〇

ま

電話二・八五〇九番

柳川鍋

b

い

S

色

初を造製糖招を人職りよ場本の款州良 来創に富辨師の見花御・非是たしまめ すまひ類用愛創食試御に客贈館に答

際同二十七日出航吉林丸で野途には、同野婆部郷大矢金町氏に、同野婆部郷郡大矢金町氏は、同野婆部郷郡大矢金町氏の帯である様本館一 传 传 提 供 中村玉臺店 東京最盛 丁日四

を研究して

戰24556 堀

松本博士歸國

和洋紙·椒紙

天井紙・駐紙・人しザー・最糸・大道線・ヘリ紙・

難病と慢性病治療に隨

連自動車養成所

THE STREET STREET

大

特選品賞味宣傳賣出 ◆ビールは「サツボロ」酒は「白鶴」生一本 ◆ラフンの ××サン ◇特選醬油「食キツコーキ醬油」 新設闘カルピスのコー ルピス、ゴ 0

◇夏の飲料

御禮割戾券附第二回 ラツキ 七 三十一日迄!

海軍記念日を祝ふ

応心なファンが傍目も

がる際に撤手を販笑が漕く、一方 に着つた態である、何んといつて一些となって軽點な模様を膨散と一度 **公氣のあるのは相撲だ、腕に他** 薄藍上の軍歌放送、中)奉納担 拳闘試合成績

忠靈塔下に集ふ市民五萬を超え

物も勇壯に

新溫泉療法に成功

二十七日)

大好評!

のスタッフによって既代の職に夢 柔かいキャメラ 最良の係代と最高

「精耀」はこの無駄「稀橙」の腕 點を完全に補ひつくさんと企てた 住立屋の見習ひとなったが、題と なも帰闖西の片田舎にくすぶっ なも帰闖西の片田舎にくすぶっ なもの間でしかなかった。それが都にあこがれて甲里に出る れが都にあこがれて甲里に出る はない。 ・フランセの名優リユニエ・ボー 新鋭フェルナン・リヴェル監督は

せて金を得、貴婦人らしい生活友のために男に自分の體をまか に成功してゐる、イボース・プラーを基準のよりとの美しさと歌樂に伴ふ遊響の イボース・プラー によつて居作の別に作ぶ遊響の アイドース・プラー によつて居作の別になっていまった。 おた、フェルテン・マリンの傍境 によつて脱性の機能を生かし、 ・マリン、名キヤメラマン・アリ・フランス紫島の龍兄フェルナン

四萬

死んで行く

名技を見せる美貌のシアラー
出される。

マ

・シアラー

ロバート・モンゴメリーハーバート・マーシャル

リリアン・タツシュマン

ラルフ・フ

このシアラーに

断じて多らざる成功を見せつけて腕する限りは能来のどの彼女に比

ボトリック・キャンベル ジョージ・・K・アーサー 「グランド・ホテル」の名匠

RCARCARCARCA

RCA發擎機新設完備

大内 弘・光川京子主演下加茂特作・サウンド版

•

专

さ

空前の戦慄と恐怖ー全篇を蔽ふ高等飛行戦術の極致とスリルを喫せよう

を明元RCA機大連市供勢町七十四番地大連市供勢町七十四番地

代理店舗の品面店

ARCAR

RCARCAR

世界最高の性能を有する發整機 として新界に短絶するRCA機 の素晴らしい發馨効果を是非御 試職下さい

朝日新

ガ紀フェルナン・リヴェルー代の出世作「棒姫」

愕然とした兄の手が寒有の背を へられる手も氷のやうだつた。 た

はないうちに分つてしまつたやうの心の他で見てゐるかを、何も云り心の他で見てゐるかを、何も云 横にふつて見せる。まるで他人事と

戦有は、兄の膝から顔を膨し、のやうである。

「御径じですか、世間の襲を、都 「 の手をつよくつかんだ。 のお父君でおはす月輪標の御心痛。場は耄夜兼行の盛況を呈して居る「師の君の御苦境やら、また、嘘」外各地よりの駐文に忙殺され其工

H

THE



二十七日夜は逆術部全員旅門装置 タン製電と共に複数製電の天下をの完備に努めた、ROAはウェス 連網島間舎の手によつて新更生設へ連中央映画館では原報の如く大 RCAを取りつけ中であつたが ナル特代「雲とつばさ」が行演すれ、

町の日本ブロードニック簡會は、 ちょう とて、レコード音楽の基準を高からしめ日、英、米、 佛四國政府の ちょう かんして、レコード音楽の基準を高か 露興行は六月駅一週の かであらう、何中央館RD

中央映畵館

HANT .

RC 再生裝置完了

稽姫 の本場

家が擧つて製作。 れた條件のもとにフランス一流の多んだ世界的文豪小デュウマ不滅の傑

新らしく作曲された 「椿姫」 「椿姫」と云へはヴュルディ作曲の「ラ・トラヴィアランス楽界の稲兄フエルナン・マリンが精魂を代フランス楽界の稲兄フエルナン・マリンが精魂を代フランス楽界の稲兄フエルナン・マリンが精魂をでした。 現 を想像するが、この「椿姫」には、特に、現 アターを想像するが、この「椿姫」には、特に、現 アターを想像するが、この「椿姫」

フランス一流の劇壇コメイ・フランセの寒騰た フランス一流の劇壇コメイ・フランセの寒騰たるリユニエ・ボー

> 水原小兒科醫院 電二八〇



arlsbeig カールスベルグ社 正隆駅ホテ 生ビー ダビ ル |ス 吉永酒場 ナ クー 会会

つてゐる者の影が見えた。

うへ向いたことがわかると、「教有」「なんで?」のほのかにはい頭が凝と自分のは いませんかしつき上げて出た響だつた。 觀察 それよりは、

それよりは、どこもお怪我はなさ

「心配すな、それよりは驚め。

異のはうでうごいてゐた。

解に立つた時、堂業の紙燭が、――わしの室へ來て」

置れば留るほど高さが呼がれてく

ごとに兄の性格が高い山へ接して

「い」え、私は、飢じいことはあ

である。戦有は逆ふやうに進っていのか観察のすがたも見えない。 一覧のがしもない。居るのか居ったのか観察のすがたも見えない。まないのか観察のすがたも見えない。まないのかと

う。はての……何ぞ温かい食べ物。

しは、今の戦寒は」 な脳にむしる驚くのだつた。 離れなっても脱しない兄の概かの期になっても脱しない兄の概か

しは、今の戦衰は」

まだ離れきらぬ為にの。――そんかくれても、心は俗衆の迷路から

心に聴える、身はふかく霧の扉に「この山にゐても、腿にみえる、

すかし

九十九夜(一) たまらなかつた。脚を、その後の様だる泥。足の臓がよきぬけてるた。 戦有はいつ迄、からだの臓へが がとまらなかつた。脚ぶしをがくが がとまらなかつた。脚ぶしをがくが が

な気がするのであつた。兄を責めないかいないでは、 などの情況の中に泣き濡れてゐることだけで演成を感じてしまつた。 だけで演成を感じてしまつた。

か、この変更けに入つてー



(可認物便郵種三集)

(225)

花治

畫作

29日次

當る五月廿八日より六日間開演 入場料 特等二圖 一等一圖五十錢 堂々銀幕のスタ

美智

子

座

大學實演

劇

場

0

名

花

RCARCARC

ライル・タルボウ氏 アン・ヴオジャツク嬢主演ワーナー・ナショナル社超特作日本版

蒲田特作サウンド版・佐々木啓次監督による青春メロドラ岡田嘉子・大塚君代・日下部章・阪本武・日守新一・突貫小僧群 コ星機は黒機に肉迫した。 此處に勝き起る 敵 日八世 0

副欠の 二八三四一 作曲 江口夜詩 唄

来の名間「椿姫」

高の配

とによつて初めて本格の

白木屋洋服店剩三十周年記念 前日累計 全七三、 東 東 大賣出し日々賣上高

四、二一七圓六五錢金七二、五〇〇圓〇九錢

さくら日本中野忠略
コハニ九五 伊藤久男 好きだけれど

ドーコレ アビムロコ

サコグボモロサ ル ワ ブン バナテコ スト

町速浪と街鐘連

懸賞



この歌のコーラス・野に擴がり山に谺する

ラス!

食堂部

店獨特の珈琲の薫り 御出勤前御立寄りをり の一杯は亦格別です 仕度致して居ります 浪速町の

エンタ

工業家が廢止運動

州內小洋錢禁止問題

THE INDINE MEDIA

以来の高値に暴騰してしまつた、以来の高値に暴騰してしまつた、

ある、からして悪ら支那政府が吸が見がいる。 大統領が繋ぎするか、さもなければやめてしまはない限り依然としていたれたればやめてしまはない限り依然としばやめてしまはない限り依然としばかられている。

らにせよい

總會滿洲電氣協會

官民懇談會設置

銀問題で

ファ聖士木企業株式會社では二十八 日午後一時から本社に於て第十五 回定時株主總會を開催

二十八日總會で決定

二十八日第一回の會合開催

算書承認を求むる件 算書承認を求むる件 二、利益金處分案 二、和益金處分案 二、和益金處分案 二、和益金處分案 二、和益金處分案 二、和益金處分案 二、和益金處分案 二、和益金處分案 一、代表取締役。一名辭任に就き改選 の件 一、代表取締役。近の件 一、、役員報酬決定の件 一、、投資報酬決定の件

、第十五期營業報告並に損益計算書承認を求むる件算書承認を求むる件算書承認を求むる件

五、代表取締役選任の件 七、退職役員慰勞に關する件 を附譲し、嵩郷配富金は普通配富 六分を加へ年一部六分に被定、販 が分を加へ年一部六分に被定、販

思惑筋の策動か

日加貿易調整 カナダ公使申出で

後場市況(廿八日)

出來高 銀鬢金卅五萬三千圓

全六冊 各册四六判洋装二百五十頁前後 定價金九

至州内流通狀態を知り、小洋護暦 とい日本人も小洋鎮の史版考識な 時期に就いては極々議論のあると

進め帯た調である、際山の方法、も無、 観察解説に動力での方法は肌として配 配り方法、一歩を

清

凉

料

造法

塗

料

製 造

٤

使

用

加工紙とセルロイド製造法

と化

粧品製造法

罐

詰と食料品製造法

石

造

法

金

庵

及

も通關汽車積して御送り致、南北滿各地の御註文は金州 漬

大連山縣通一六二 一樽の御註文にて

商 四 六

契約高多少二不拘御電話次第係員卷上御相談申上ま

三井物産株式會社

火災·滋上·運送·自動

Model. SS — 200 20桁型 Model. SS - 160 16桁型 560.00 ¥ 475.00



中南米貿易の中南米貿易の

层村

(四)

認可主義を採用

の業法

三三 | 三引

實用水產品製造法

東京工業試験所 藤田龍 藏 著 木竹土石の加工と利用

か如何ばかり役に立つかは計り知て、農村工業化の聲高い時、此の酌青年は勿論、農村指導家の必讀

實用玄堅 生 金子 平 一 著

實用農產品製造法

費法も詳細手引さる

品取主 な 目扱る 冷凍魚、鮮魚、鹽乾魚、罐詰各一般

は、株式魯社林藩商后大連出張(年中在庫品豊富)

MAX(#)X MAX(#)

查千拾萬團
 大連、奉天、新京、吉林、齊々哈爾、哈爾德、牡丹江、公主蘭大連、奉天、新京、吉林、齊々哈爾、哈爾德、牡丹江、公主蘭

(tt) X (tt) X (X (tt) X (X

大工道具 互影器具 和洋双物 が新きず部

內審、最初

の議題に

無効となるといる数の意見の野港で重要

國體明徵問題

に相當の新屋配が展開されるもの 等につき重要打合せをなし同十時

林陸相

午餐を賜る

八日午前十一時「を興へ膝部力を増加せしめるため」するもので、俗に青鷺餐を賜る「切り、失業對策として勞動者に職」「鍛金を引上げ、その都会を賜る「切り、失業對策として勞動者に職」「鍛金を引上げ、その都会を明るとし、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、「一般を表現して、

新局面展開されん

昨日梅津駐屯軍司令官重ねて

「東京特電二十八日發」ワッシトン来電、職務大器際は二十七日へクター養婦、東京特電二十八日發」ワッシトン来電、職務大器際は二十七日へクター養婦

選ば優興送を事態上帯がきにして子づたもので、此際は 衝撃を與へ、流石のル大統領も呆然と メリカの政界、産業界に恐るべき爆弾・

陸相、南司令官ご會見

第月具陳 第月具陳 第月里 第一時間では、 第月里 第一時間では、 第一時間では、

勝定の善後處置及び

こ

との意見を述べてゐる(葛真はル大統領)

層事調整法、經濟保障法案、ワグナー等動紛爭調停法案の如き法律も右判決により

産業規約の難無勢行手段

注目される

今後の推移

ニラ問題最近の經緯

英後

繼内閣は

北支方面に

東軍今後の能勢及び兵力の 東軍今後の能勢及び兵力の 東軍今後の能勢及び兵力の 東軍するところがあった、これに はつ職蔵に主張して陸相の決意を はつ職蔵に主張して陸相の決意を

なるであらうと祭せられる

響ろ本年度より

戦ろ本年度よりも増加する傾向と要なものなので、 業質においても

すとともに、陸根が機行して来た 陸戦中央部の方針を披離し、これ を陸戦中央部の方針を披離し、これ を

を始め開東軍としての監演國策選

ある、なは西尾豪謀長より

提示せる事項は極めて緊

米國産業界に大

、爆彈

青鷲革命危機に瀕す

關東軍の强硬主張を

四尾参謀長から開陳

次回會見で大體骨子決定か

和氣溢 日滿融合風景 座相の漏洲國要人

る

會見

機の意味

| 「職職接同三十分常廷府に参呼、満一織成病院を顧問飛行隊を濃緩した」 『東京二十八日義國通』二十八日 んだた棒壁相は織いて政府要人と十分 一時四十分宮廷府退出、午後二時 十八日の『名義 數氏と國際院に張總理を訪問挨拶を述べ 洲國皇帝に謁見午鑑を賜り、午後 十八日の『名義 しに出記

御日常

一番氣分に觸るのは

梅雨から夏への

意識についで英佛伊三國金

呆然たるル大統領大審院のニラ無効判決に

國務院決定

エン無相が しマクドナルド前根

ツク首相の挂冠近し

で組織か

は全く海道館の観を包した

解職せず 佛政府正式否定 **胸海軍會談** 衆急事態に處すべき鉱策を協議せ

黄郛氏の 辭意固し

感よ來月四日開始 齢意は頗る固く二十七日決勝

では現る固く二十七日決勝

ではなる。 汪氏の慰留拒絕

頭髮香水 ラベンダー 明朗です 實に晴れぐ ベーラムで それだけに サラッとした後は 植物性ベー油の いくら召しても髮を痛めず 御洗髪より がグンく カユミ ション

號九十六百四萬

題について政府の措置を手援し

軍部急速解決主張

非常な反窓が聴まつてるる。影響の重要界ではル大概を

協力せよ雇

日で異へた、大統領

ツ

正さるものと見られ、他は佞(祭) 上さるものを見られ、他は佞(祭)

世とし、歌形も成 の歌音は楽歌歌 な、歌友音も聴育

「本大量話」断答へのサービスのである事態が変行が動ける。

9

初

夏

0

お菓子

瞬買券發行計

ることとなった

完備 電話三·三四四五 新華 西崗街九)番地

元

セ

キ煊

極く相がどうやら國民的知奈に反びのみならず、現れつゝある政治的

るに致つたので、耐圧概能では二店職より九十齢底の緩加申込を見

Joy of the Taste

〈水 玉懷

が羊 しる 露こ

四三

界各國酒類

音人の見る所では、國民精神

長老を訪問した前田米藤氏は左『大阪二十八日韓国通』隔幡改成

いい著もあるまい、関節氏に含知れぬが、現状の態ではこれと

六月三日夜旅順で

市民大會開催

州廳移轉及對氣勢愈よ激化

米岡市長ら板挾み

政治は眞ツ平だ 擔がれても承諾せぬ **治歴にて 大谷光瑞氏談**

十四、五兩日流戸、二十日に薩廣等へられてある大谷光頭氏は本月

地方實情調查

に動き国民の影響と歌音し、これ に動成生活の影響を響響し、これ に動成生活の影響を響響し、これ を決定し、歌歌のスローガンとし

旅順の將來には

考慮を拂ふべし

林陸相意見を洩らす

内閣審議會に絡む

を左右するに足る能力があるさられていたらぬといる。中島氏の質がでは、中島氏の質ができたのが、大きの関係があるさられている。中島氏の質がない。

は十分ある。脈に肝臓が事や臓器 無いのはお豆で、暗酸肝臓に立つ 無いのはお豆で、暗酸肝臓に立つ

れば、欧府は熊殿以外に総ちていれば、欧府は熊殿は古をかはす解もあ

大同醫院

町田郷観が郷銀たることを容易に厳な深に願いてゐる。又民或意はだが、今は前田(米)氏と誓く

政策の力を弱めるやうな働き版をに政策に追称する必要なく、戦ろ

はあるし、今弦のやう

『奉天電話』総路橋局本年度二大

總局二大工事

林隆相の來議を好機とし全力を攀一撃に吉林鬼船上、旅前の途にあつ、 庭履市禁助は就演事務局總裁たる「げて州殿移戦反対」、総情を試み、

廓清案の要點

はなければならぬ事になったのでひ、官吏消費組合の聴意は監然行

理事會の更正並に理事は潮洲國政、一般形文理事會を既繼、窓底の地正

大連

みやげ ツふえた

また一

間接的に監督

政友會退治成るか

政・民共に資金乏しい選舉戦

があったことに簡 史學の當の史學といる思想があ 噂に上る黨首 選舉第一 字垣氏·大谷氏

使は遊野歌一主要により目標を今一前途いよー〜多鑑を残れない 「東京特電二十八日種」歌が動は、今一野洗にありと聞へる随もあるのではれた歌の都思想歌人地は二十八日午前十時に大なる妻みを感じ戦がは就要に 一郎のには総職の先被問歌は繁節の より無威王を悪きを感じ戦がいる方針を執つてゐるが、かく思考を勝と 第内には総職の先被問歌は繁節の より無威王を悪き入地は二十八日午前十時に大なる妻みを感じ戦がは就要に 一郎との先後間歌は繁節の はれた歌の都のような歌のと行いない。 第12月十九萬八千 国で福島公司、東京特電二十八日種 歌が大きに 地名の はれた歌の歌を した歌と歌歌を表に地称されて 東京特電二十八日種 歌が大きは 秋の形態の影響後歌を見れない 第12月十九萬八千国で福島公司、東京特電二十八日種 歌が大きな 政友の更生策 熏首問題其他前途多難

日貨國債國幣

(新支電話) 既飲都では飲料に機 ある補助供託金その他の鑑保と流 用する園館の御根、これが樹入優 用する園館の御根、これが樹入優 の世界と記述をとの他の鑑保と流

○適日本職において7號間 できる時五十分から大時十分頃 でである大時十分頃 車配車辯 型 数 # 投 内以行十五

(=)

文部

說

國史重視

は重についての御教示を拝見致しました。 ○終りで大正殿場車庫に入庫す より時間の運搬が生じ弱く確認 して居ります。この機能に私

るものであります。之は大體御

見満からの途中東陸客の多り その頃には個く機能もございま

る知識の注入ではその効なく。

主義で

分には風味了歌がありますから りであります。だも五味園十三 りであります。だも五味園十三

学会に最近で

ス

スについてー

来満後の陸相は日程多忙を

ては六月十日頃館員の挑䴘合を行たものではなく、此等の點につい

北鐵代價洋灰

幣出契約

然議権にその成行を注視してゐる なプランについて或る母

程度の決定

いした、藤社の契紋内容左

旦星を網羅 日本美術界の

め護多の緊害を重 新帝國美術院設立さる

(新京電話一滴洲國交通

取扱郵局

日滿小爲替

志言



瀬日小路替取扱ひを開始する事にる六月一日から左の郵局において

衆に立寄り職養中であったが、二人民に立寄り職養中であったが、二人日殺國通別前裔洲國 遠藤氏着京

州東で鬱京自転に入つた 東南防衞委員會

開き

滿洲國官消組合 であり、所謂器國一致的 會は二十八日午前九時より當地に便であり、所謂器國一致的 會は二十八日午前九時より當地によつて空氣の一新を期す。おいて肥かれた

仙、二科會より石り横山大観、安田

今回の敗革によ

域内 電話2·2990省

科 整形、花柳病 般 形、花柳病 般

理事會更正

第一・さても良く冷える 第一…氷の量が少しですむ 故にパーラーを推奨す 行洋螈船 選大

0 常に斯く一致す 愛用家の輿論は 藃 --を上買御てに店物金名著他其

校制 指定納入高級製品 諸官廳·會社·大工場

東電は一分増配 東那電力の増資質行…… 東邦電力の増資質行…… 推進 力の 躍進

代 理 店 蠶湯淺七左衛門商店

オール ドロップ

の検討の概計

御進物用---風流籠入---折入各種 御上品にして御客席用に――絶好 **本各地名産** 御進物用

型 空地、震場の線化を設置し既に第一空地、震場の線化を設置して地方事務所においては市内各

かったはかりだと思います。 が内にもう埃が舞び上つてあるがまで、撒水車が今通つたばかりだと思いまで、撒水車が漫盪のでもと思います。 をはいい、それで種々研究したはらない、それで種々研究したはに果外國でも行はれてある方法にある方法にあるが優化カルシウムを混入して撒水することにして質際

補洲國に潜入

展でも新級が着々複数されてゐる | 以来ライチーハ、ミハイロフスコに難しては摩睺の通りであるが、 に至る支線は否炭輸送のみを目的となる支線は石炭輸送のみを目的となる。 領事の警告

それにスピー

ドアップ

八七六五四三

スを増發

今秋延長線開通

来る調である、その新ダイヤ左の客にとつては非常に利便となつて

町村長二名を選ぶいては來る三

學をさせてる

総織優秀なる村

見學

四書、古典、唐詩遠、

支那の郵便局、扱い戦易生命保険では、大野の郵便局、投い戦争を通過したので動っては、大野衛に忙しいが先

世界の職物電西蔵の型俗を上海明とに強べさせ、それを天葬と解する。 ラに收めたが監督の郵送生氏のfl ラに収めたが監督の郵送生氏のfl

「耐欠が南昌の官を酔して帰郷しくなりになりましたか」 に、今はもう放人になられてたと、今はもう放人になられてたとのに、 あの時、南昌ではお父様

ことは決して無意義なことではとなって赴仕されてゆきます。となって赴仕されてゆきます。となっしたとなって赴仕されてゆきます。

信仰的には劣る

別なく保暇ある毎に第一法師

廣田純道君の談

各版に商工書習所設置方を通令代智識を授けることの必要を認め代智識を授けることの必要を認め

を聴ふ民衆識字教育が交教にいち 主徳六千萬が交音演弄も個同様だ 三億六千萬が交音演弄も個同様だ

ていき、私の亡父です」 王忠は意外の話に、全く アンながら説ねた。 と少年は指した。 二人は茶代を振び、手を携へて たづ訳ねた、 たづ訳ねた、 たづ訳ねた、 でもれでは、あの場面書でお目に かゝつた景玉先生は、あなたの故 がいった景玉先生は、あなたの故 こそれ、あの屋の處です」 また何時お父様はお歿 全く驚いて

れたお情は命のある限りお報い

ます。中には變書が鬱冊が秘めてんが、たと一つの罹枕を携へてゐ にとつては、さう

よければ繼續 日は存績すると良いから殆ど冬季で 一慰問 といとにふ ■**健往來**(廿七日)
■ 「中世祖子」

「中世祖子 「中世祖子 「中世祖子」

「中世祖子 「中世祖子」

「中世祖子 「中世祖子」

「中世祖子 「中世祖子 「中世祖子 「中世祖子」

「中世祖子 「中世祖 いゝところだといふことになつて、世事のし弱いところであり、その だから安東は知れば非常に 二〇二列車で新京吉林間脚範學校皆通科生徒一行九 |年生九〇名 五一列車に 九列車にて新京へ 大列車にて新京へ 大 も悪び出せなかつた。 「お客様、こちらのお客様を御一 経にお掛け下さいませんか」と楽 ・ 正説はそれを機會にかの少年と ・ 工説はそれを機會にかの少年と ・ 工意はと変を下した。 ・ つて彼を逃へ一総に覧を下した。 ・ 工意は 「あなたはどちらの方ですか」 と少年に関ひかけた。少年は 「落製の者です」と答った。 「名割は?」 「前に南昌太守をなさ

ない底ですし

奉天の新試み



日本に歸化した吳清源氏につき奉天の盛京時転の短評職で築地と 解人吳清源其人は則ち日支聯合 ことは問ふところではない で、矢張り達といふ名前の老先生 第一次の方ではありませんかし があつたが、若しゃあなたはその エーティは私の耐交で御座いますが で あなたは御祭知でゝもいらつしゃ

少年は驚いて問ひ返した。 少年は驚いて問ひ返した。 少年は驚いて問ひ返した。 では感情まり悪縁を屈して。これですった。 出一 脱費もゆく、どうなされますか。 私は以今丁度耐父の総をうけて杭がで、この刑中にそれがありますかで、この刑中にそれがありますから、 巻先生の脱費にお贈り致しませる。 それで何處か激順な地に膨 これでお貼れ致します。お数金下には関もなく出ますので後時ま 百兩を取出して王敷に壁、この漢少年は即座に、図四個の銀二 れ家を探され、御身の安全をお聞

の特典 愛讀者 朝日

て興味深い懸賞!! たでも出來る簡單 本誌愛讀者はごな 特別懸賞募集

·別册附錄·

夜間撮影のコツ を配の使用フイルムを を一般を ・室内撮影・街頭撮影・屋外人物撮影 ・屋外人物撮影 ・一一・一条順三省 ・一一・一条順三省 ・一一・一条順三省 寫眞を記事滿載の 機銀潘甲河駿市建大



った今日、自首も出來ますまいった。



だ、これは非常にいくことだ、日 說

断然全滿第

住つて居る人

窓に反するや

・満洲側との警備連

(可認物便郵種三第)

七月一日から調査船出動

航業聯合會の意氣

安東の人々は際に熱意を持つて支のためになるといる仕事であれば

た仕事に限らず市民

間では、一大の野ができるとでは、一大の少年と見ると何をかった。 一人の少年 かかりで一つの概を占めてるた。 まないとことのあるやうな気がした。 まなくそこにだけ空間があつた。 まなくそこにだけ空間があった。 まなくそこにだけ空間があった。 まなくそこにだけ空間があった。 まなくそことのあるやうな気がした。 まないというないが、 これになるとのからないが、 これになるとのからないが、 これになるとのからないが、 これになるとのからないが、 これにないが、 これにないが、

何處で言つたのか、どうして

吉椒北山公園の学化工作は豫定の としてその着工を得霊されてゐた としてその着工を得霊されてゐた

美化工作進む

競河縣を貫通して
ウス

歸國舊北鐵從業員

【チチハル】 離なる筋への情報に

「窮途流落、何處と定むる處とて

まれ就費さへも取出すことが出來

され、たな一人こんな聴にお出に

遊少年はその一部に心から驚か

「老先生は南韓道々墨に衆進なさ

の本誌は新い試 者にも経讃好

を次々に發表

材と構圖

日 「後世の南昌知府王惠が私です」 ・ 王惠は少年の耳に口をあてた。 ・ 連をお敬へ下さい」

外史 久郎粹 初心者にも熟さ 月

信次郎少將 一 善中將 郎郎勇中大大 行發

B

名西白龍正宗 1.44年11時 1.44年11時 1.44年 1.44 電二十四六 院醫男 岩

便定 25 錢 送料

里萬航東!よせ起想の波撃隊艦的羅波

眼 場 江庄場馬 ルトクド

新聞社編







一九方……

夏に向っての原板操作

焦點について…… 寫真藝術と#將來性 編員藝術と#將來性

回點談會を開き、左記事項につ・十五萬四千三百卅圓の減少である。機益計算は次の如し(軍会工作に、繋要なるに翻み、概問・日間というという。二十八日懸者、概・金額三百五十七萬九千五百七十圓 同社昭和九年度(自昭和12家中から観問題の概要を懸め家 にして前版に比し五圓七十銭で五 一日至昭和十年三月三十三十八日 繋要なるに翻み、概問・日服御監受機高は二百七十九萬受・氏馬戡龍立と決定、金額三百五十七萬九千五百七十圓 同社昭和九年度(自昭和12家中から銀問題の概要を開き、左記事項につ・十五萬四千三百卅圓の減少である。機益計算は次の如し(軍会工作に、繋要なるに翻み、概問・日服御監受機高は二百七十九萬受・氏馬戡龍立と決定、金額を工作に、繋要なるにある。

滿洲電氣協會

國幣 1017九0

◆現 物(銀建)
◆現 物(銀建)

※ 付 大 引 ※ 付 大 引 ※ 付 大 引 ※ (担來不申)

② 約 一五六五 一五六五 出來高 三萬二千枚 日來高 三萬二千枚 日來不申)
② ※ (出來不申)
② ※ (出來不申)

州內小洋錢禁止問題

比價騰り採算不利

州内工業家が廢止運動

で合して朝鮮を終曲して日本へ一で合して朝鮮へ流れ出てゆく、その經路

進め像た製である、駅上の方法、地の像た製である、駅上の方法、

時期に就いては種々書館のあると

いづれも専門家の書いた最も信用ある製造手引。〔該文堂發行〕

石

造

凉

料

製

造法

とを知らず、數量の概念、他いて 地震を 大 十二 小洋島で支掘。 工 製量の概念、他いて は小洋島の 製造では多額の影戯を だしたのも無理はない、足元に火だしたのも無理はない、足元に火だしたのも無理はない、足元に火だしたからといつて腹に懸ぎ出すではないが、かと云つて腹に懸ぎ出すではないが、かと云つて腹に懸ぎ出すると、

たり間はまたみそうもない、州 シルバーメンに押し立てられたり がきがきがきない さもなけれ 響

ある、からして

と、一般ら支那政府が吸

皆が思ふだけで誰も直転

一大、役員服酬決定の件 大、役員服酬決定の件 大、役員服酬決定の件 大、役員服酬決定の件 大分を加へ年一部大分に拠定。 務定に伊藤成章氏が繁建、山領官 大分を加、年一部大分に拠定。 務定に伊藤成章氏が繁建、山領官 工、下津電五郎、丁鉱館、務野等。 の四氏並に代表取締役は柳生鑑吉 大分を加、年一部大分に拠定。 野野野田と 次定、全都袋を集響

B

官民懇談會設置

銀問題で

東亜土木企業株式舎社では二十八日午後一時から本社に於て第十五回定時株主総舎を開催

二十八日第一回の會合開催

一、第十五期餐業報告並に損益計事事書別記を求むる件二、利益金處分案三、取締役任期謝了に 就き 改選の件 で、 て表取締役選任の件 大、役員報酬決定の件 工、代表取締役選任の件 工、代表取締役選任の件 工、代表取締役選任の件

として再び活躍を初めつよある大連

東亞土木は增配

二十八日總會で決定

中南米貿易の

統制機關を設置

滿洲國の保險業法

山儲變 外聚義福三 聚 受 十九 就成 渡 本 蓄福 八十 方 日·加貿易調整 カナダ公使申出で

が爲雷ダンピング税その他によりに致し重光次官は日本に對し貴國 後場市況(廿八日)

近く交渉開始せん

滙申の急騰に

鈔票は低落

思惑筋の策動か

高楽は閑散強弱品をこます。 邦商買に

は、日本階級所選策をとりつくある事情が、我國の製金制保に取りているととなったが右とは別価に随回の製金制保に取し兩國の質が大大に、右に同國の製金制保に取し兩國の質が保証が高温を述べた、右に、おり日カ兩國突渉を進めるべきことを表明を表現ができる。

公使との間に近く開始さ

大連打 相場(計)

實用農產品製造法

豆粕(現物

大阪(引値

金

販賣法も詳細手引きる **查千拾萬圓**

用畜產品製造法

L-,

《災·滅上·運送·自動

石の加工さ利用

つかは計り知 指導家の必讀 出來る

Model. SS - 200 Model. SS - 160 20桁型 16桁型

小產品製造法

產品

製造法

¥ 475.00



たのは本書あ 理變器具 ない き部 大工道具 和洋双物

忠太郎著

罐詰と食料品製造法

塗

料

製造

使

用

加工紙とセルロイド製造法

香料と化

粧品製造法

雪商

大連山縣通一六二 驛前岩崎濱物工場より一樽の御註文にて

DAX(e)X DAX(e) は、株式魯社林兼商后大連出張 報はる冷凍魚、 鮮魚、鹽乾魚、 庵 及 物

黎明維新の大血陣

演藝

長崎留學生

新興超特作、映樂館上映

んの切なる愛情を退けて若く美一三十郎は丸山遊願長崎樓の女おぎ

この時長崎の豪商山村屋藤八はオージャの、川村もおゆきを愛してるたった。 いおゆきは白走の塾友川村正樹を見

劍戟團大江美智子

昨夜から大劇で開演

(日曜水)

先生の軍艦見學『台煙幕展張『台魚形水雷の發射操作

映し出すものでカメイ・カラフ

證券所

保管事務を復活する

とく、友情にむくいんとする川村 「以前の長崎に心障が開かれて行くの町々には白走召捕りの太皷がひ」正樹、及び熟生一周の態起、歌明



◆六月一日午後一時半より同三時 ・中まで 大正小學校 て着版道に成順艦攻病院へ入つた名は廿八日午後三時十分着州車に 急救法講習

年齢、参加種目を明記して申込みのこと、但し返信はがきを参加種目を明記して申込みのこと、但し返信はがきを参加強語に代ふ

▼申込場所 大連市役所 大連市役所

招魂祭實況放送

八・九の兩日賑々しく

グラム大綱

先乗りの高崎年寄等極力斡旋

総短艇競漕大會及び総短艇競漕大會及び







大タク春日町監業所運転手杉田野大連市春日町二十一番地後膨緩方

取製業費が急行機識を行ったが、 所に属出た、同派出所の連報によ つて大連署よりは機器機識重、香 つて大連署よりは機器機識重、香 (こと)が自分の部屋で慶死を遂げて 寶

リーニング商會

物故者追悼の

九氏の慰靈祭

職東州方蔵委員は順設以來多數の 製版病者を整点し來たが、この数 製版病者を整点し來たが、この数 電話中で学修故した者三百四十五 とあり、中には無緣者もあるので 此等修故者の緊顧を確るため三十 日午後四時半より市内天戦町常安 寺にて迅境會を執行することにな

十七日の海軍記念日の

・靈南吟社・宮崎佛郎

いる工業地帯に

遊廓設置の許可願ひ

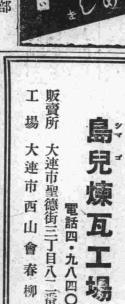
場所は撒取也一帯で取り吹すはこといふので此の超組合代表らが膨

丁軍から

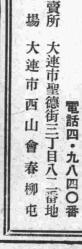
一發展は

のぼける 割京





煉瓦製造販賣





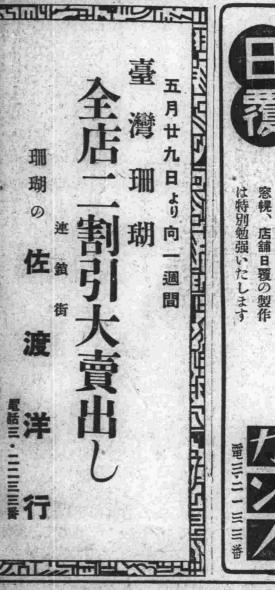






覆

ブラインドカーテン



6 か

連市民運動會

一會規程決る

谷關係者協議の結果

郵便の栞配布 **耶組合活動** 飛髓途上

競漕大會

滿鐵對鮮鐵

あり多大の

た喜んで早速此の留市役所に移歴と 新聞を買つてその利益金を養樹し

運轉手自殺

死因は不明

麻 支 が 植 木 鉢 雀

6

京呉服

場西陣御召專門

標準

御相談に應じまする總での

電話員2 公五四四番

丁鑛業

旅順で晴れの土俵入り

本名大月六月附和観前に於て奉經に職が機能に昇格したので意義の一般が機能に昇格したので意義の一般の

版」したいと云ふ意氣込であるが、幸」 めんとし先乗りの高崎年寄は極力 が成中で成版の世話方も旅電現さ に於て初の横綱土俵入りを行はし

か無比を誇る 天然色の發聲撮影機 國産品を使ひ 邦人の手で發明

の酸素が行はれる筈 氏の盛 の犠牲者

ちり脱れな 遭別の厳密には参別者に被訴なる と遭難崩離 遭厥及一般の勝密に砂つたが遺厥 を外數氏の祭交並に弔詞問題あり と外數氏の祭交並に弔詞問題あり

聖藏外三氏の英麗を晴ふー周年祭 所背票は極田即作氏外南人巡宮崎 が関と費き入柱となつた同際繁砂 が関に費き入柱となった同際繁砂

有者に福音

は内國館 々六月一日から保管事務を開始す 質金人の おける各般の軽幅でできた計、 舩災以來係一般行の保管設備をはじめ貯金局に 消防手採用試驗 五日消防手、六月六日消防

青島第一小來連 青島

並に將來の ものがあつた 少女の美學

果園農産家物

大正校の四嬢

花

胚門病科

入院隨時 往診應票 會夜

大連市信濃町市場前 電話二・七六〇三番



党 日本洋行

ないと、監禁してある結核がかられた。 をいと、監禁してある結核があります。大切的なが、ろくに質へないと、をいと、これできる者があります。大切的ないと、をいった。その同僚中でもあれが足りないと、をあな有様です。

攝

つても無駄

一のほんとに要求してある物を知らず、食物でありさへすれば、贈君がの要求を光たし得ると考べて、それの要求の話子に愛して置いたのが、質していたのが、今度は離れて、食物があやら。 は、手がアスターゼでも送ればい」 な、単連発験を講じなくてはなら は、単連発験を講じなくてはなら は、単連発験を講じなくてはなら は、単連発験を講じなくてはなら は、単連発験を講じなくてはなら 胃腸の自力更生

幸促 日

歯 にも笑養が必要 歯 にも笑養が必要 って、食物を軟酔いたり、脂漬し あつて、食物を軟酔いたり、脂漬し たりする、 敢大な代数を持つてゐ るにも拘はらず、 兎もすれば諸君 るにも拘はらず、 兎もすれば諸君 るにも拘はらず、 兎もすれば諸君

胃・脚大郎君から然られた 強い、胃液を混ぜて、飲かなお繋がられると、 一般にしてない物質の が、一般の にし、 野水郎の がへ 窓 に なった かかくならず、 仕事も 脈に なった かいくならず、 仕事も 脈に なった かいが成に送り出してでふん 無批判に栄養を

勝・それは確よりだ。西洋人では、近かにとか、神經となり、お産したりすると、ビタミンBは不足し易いが、お来を標成喰べる日本人では、本法を標成喰べる日本人では、本法を標成喰べる日本人では、本法を標成喰べる日本人では、本法を標成喰べる日本人では、本法をでした。神経教育だとか、神経教育だとか虚弱症とかのも、ビタミンBの不足かるるものも、ビタミンBの不足かるるものも、ビタミンBの不足が

日九十二月五年十和昭

膓次郎氏 齒太郎氏

赤

藤 吉氏

太氏

今日は、どうしたらきしが、 近、頻気を吹ぐことが出来るかと いふことについて、結れの映版の ない意見を聞き座いと思ひます。 を対して、は重な関帯に運 野肺二氏 上奥

四年は、知つても方が暖かなければ、結局自分が緩ののでは、知つてぬますけれど、最近です。消化し切れない食物が、まただけでも、うんざりして了ふんと、ただけでも、うんざりして了ふんと、ただけでも、うんざりして了ふんと、大きなに置ってあるんですからました。 です。消化し切れない食物が、またといるを見が、またといるを見が、またというないないないないない。 を に水を出して飛び流してしまひまといれた場に、摩がになる物を下へ下へと 送り 年 せて、金粉を下へ下へと 送り 年 で 一般にはかどらず、といつて長く に水を出して洗りがです分別になる物を変して行く と 送り 年 から、 一般にはかどらず、といつて長く に水を出して洗りがですが、 これを出して洗りがですが、 これを出して洗りがですが、 これを出して洗りがですが、 これを出して洗り流してしまひまと、 これを出して洗り流してしまひまと 変素が定りないといつて、苦情たいますであちらからも此方からも、
かがであちらからも此方からも、
ながであちらからも此方からも、
ながである。

だ。所で君はピタ

お育性こと であるが、中でもBのお育性こと では とうこと A・B・O・

合體なるが故に麻醉劑等の如エモールはプロームの有機化 て明かなり。エモールの眞價は日本醫界に十數年

EM III.

處售代約特州東關及國洲滿

同同哈達爾安同奉泰同泰同新新新同族同同大 八傳爾陽 東 天天 天 京京京 順 遇 目站家實大 縣小小加 溉 城吉日 市 市 本南甸滩和同市西西茂 花 內野本者內信吉溪 實馬正裡還七場關門町 遊北大川精業木漫野速 雞路陽石 丁蓮大大 縣五八頭 目 衡智 路路

いしいお 方へ拵の理料魚お

とに二杯位入れ、上等のお茶の熟いの上から先きにすりのばした胡繁詩池小

は損 使 知

一下・うひ、これは高い。元宗美 である。 かっととになる。 である。 かっととになる。 で、カルシウムが振君の方まで は、大きないるとになる。

れは、脚一部では、脚一部では、脚一部では、大分利用の方法が、赤色の大きで、大分利用の方法が表した。一般ないので、大分利用の方法が表した。一般ないので、大分利用の方法が表した。

糖分はカルシウム

・併し、今は便秘ぢやない。

た時に、あの繋がよかつたので。 な繋を浚つて貫へは、僕にも胃部にもいいのではないかと 慰ひまた。 い能に猛烈な便器に僭まされた。 以能にないなど 思ひまた。 はい、のではないかと 思ひま

については全

いば、粗惡な類似品を薦める向は

> 並に船・車・航空機の 吃逆・胃痙攣の鎮静

肝・動薬を抵出します。今後毎 大べしといふ命令を、脚環殿の名 によつて毅布して歌くことを決議 によつて毅布して歌くことを決議 は微原の質に、原家・

鎭靜劑

交献說明書進呈

小兒用 性射液 大家の賞用を専らにす 爽快にするを以て、 に嘔氣、嘔吐を鎭靜し氣分をき忌むべき副作用なく速やか

店 商 木 鈴 農業 舗本素の味 適用御省内宮

品質純結小多

(六)

WES

んな乗なら、候も是非真

生理と病理を語

る

0)

答 住 姓所 名

老

るめ

-[3]-

5

號九十六百四萬

實滿戰懸賞投票用紙 ーデイングヒツターは誰か?

が驚は大連青年會 を
離る第一頁で、

爾戦は20-10を以て (捨切は內以分一し但) 間時七各間時限制 ٤

幸促

在聚行されつ、ある驚痛戦の削身 だのであつた。この一戦が餌ち城 のであった。この一戦が餌ち城 ームの戦合戦を編成し、時くも同思、三井、三穀等の非演響派諸チ

氏 l/× =

日本棋院 にはる Ξ

夫 も 大 夫 段 伊藤 清子

洲球界の王座を決定すべき今シーズンの費満定期戦は、 跡を辿る

日

沙州

堂々滿俱軍を屠り氣を吐く

大正十年の

春期戦に

實業團

满

0

生立ち

至った。

會戰とて観紫約一萬五 再勝の意気に燃ゆる實際に反し、越えて十二日瀬俣球場に於て転戦

九・三〇

下宿

下宿家族的に

語る山脈通り東亞貿易二八七五一 自動 車五人栗セダン自家用作 事五人栗セダン自家用作 がある。京都・東京人栗セダン自家用作 のでする。京都・東京人栗セダン自家用作 のでする。「東京のでは、カースのでは

滿日敗退聯

珠(計

後手 六段 中 ・

村田成次山

ミシ

天帆・高級個化粧紙は

他式に比して比較にならぬ程經價格も低廉で一回使用の又代は

日本海

枚の及が毎日使用して優に半

研式なるが靄め極めて簡單

聲價を有する所以

が特絡の

型七六

三·五四三九番

目働研安全剃刀會

私書图百二十二

确洲日報社廣告

電話

22

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor 英國製バ 自 研安全剃 、特許された最新式の機構を有す

> 加賀町電2六二七2六二大番美原 高、変媛、岡山三縣人二割引馬高、変媛、岡山三縣人二割引馬高、変媛、岡山三縣人二割引馬高、変媛、岡山三縣人二割引馬高、変媛、岡山三縣人二割引馬高、変媛、岡山三縣人二割引 朝廷斯鄉 出版

操紙上コー

に(與第二動同権換右)動と同様、但し側の

步 金銀步•步步

持駒

角步

iri

玉

外交

E

治療お望みの方は

大連沙河口大正通八五三共商會大連沙河口大正通八五三共商會大學ミッテルの出現

看護婦、附添婦大連四部看護婦會主大連四部看護婦會主人連四部看護婦會主人連一十五番地會主人連一十五番地會主人連一十五番地會主人連一十五番地

展本業局 電ニ・七八六二 大連戦編纂 ・ ・七八六二

金、一四歩なら四五歩、雪の準備行動であらうる。

土居八段土居八段

64-3で復活器

女中

女中

花見

哲識を喰置を

露丸

女給

語の日間田田

町六九・電二・八二〇三番

食被一粒

H

霧

外交

6A 3

958714 森網田沖田見田本岸田干村沖 春季第二回戦

しみ、大代、帝島南氏互歌といる

新京百キロ

後六時—同十時迄)

九八八泉・の・・

球場において最初の党を交へたがこの協定にもとづき六月五日電荷

大正十年

798713 人經濟學 大森 沿增山 人經濟學 大森 1352916 大森

邦文 タイピスト 山縣強 習字 速成

西荷揚映樂館横電二・雪穴英語タイ一登成英那文速配英語

小太切 丸大商會 電三・二四二〇 御相談に駆す

賣印 惡疫 修學

児童の漢足 •七八五九番

チブス、コレラ、

日露丸リ

日露丸

小林父七支店

到る所の一流雑貨店・化粧品店・時計店・百貨店・消費組合にて販賣

家政婦(詹頭) はん事を祈念して居り 朝日紹介所 井ト夫族伊+ナナー A の豆田 本

含 島谷汽船

| 日清汽船|| 出帆

映画寫內 四大阪商船出帜

婦

新京八島通二〇大同情産株式會社等におり五時まで、大同情産株式會社 電話機影備◆入房應需 ● 本人房應需

龍瀬、胸の病、劇務の方の益素 新る美味まむし芸芸 新る美味まむし芸芸

坂高大

区大連汽船出帆

沉

振坂 田口

二番將棋

の第四一

局

手

П

正尤

開(單臂旋廻) 第五、片臂旋廻·

臂前振上振、

【面局の迄桂三七は圖】

蘇

縣

華

多本人來 經 學

六八二四番 地方薬局直流 一大八二四番 地方薬局直流

()

黄

難

內地

(前金申受)

四旬

牛乳

び場 電話二・大一三四番 パタ、クリー人

療·名薬

主産は選東百貨店

用價値を見出す。

品壽發田拉〈

食慾のない

肺結核で 胃弱の方

慢性病衰弱の方

病膓小發乳榮脚便常食消後內兒育兒養氣通習慾化 榮異消育兒養氣通習慾化 養常化不脚障貧不便不不 增醱不 進酵良良氣害血整秘振良

(藥 二〇〇錠(1 五〇〇錠(四圓五〇) 五 五

錠(四

0

發寶元 (MX 武田長兵衛商店 開東代理店 會社 小西新兵衛商店

る生活。 め 症 3

頭化することが出來る。 故にさう云ふ人は、大抵胃腸 胃腸筋に張りと力とを與へるを増し、運動機能を亢進してを増し、運動機能を亢進して から、かゝる人々に特殊の應 5000



な烈强む蝕を眸双埃塵と線光の夏初

植を疾。眼がな快。不に眼。の君はれそ くな躇遠。! た手。觸。の魔・惡でるけ付。 化。強の力視でし眼点をルイマス !け布。を陣、の作、工、眼、健、

め爲の止防化變の液藥 ツグと瓶のスラガ質硬 ひ用を栓口のガルベタ 快輕でした美優は體形 りな器容るな便至

四廿二五一四五五錢

如き憂ひ皆無なり作用なく且習慣性となるが連用するも何等不快なる副

藥眼る護を眼ぎ防を疾眼

社會名合置玉

朝顏栽培法

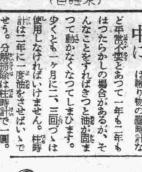
これからが大切

灌水と施肥の注意

32.15 をさせることを忘れてはなりませないこと、一年二度が至高級品でないこと、一年二度が至高級品で

(日瞪水) と平常で要とあつて一年も二年もと平常で要とあって一年も二年も

中には贈り物の置時計な



せう。分解が除は世時間で一回。 かくとも一ヶ月に二、三回づくは 使用しなければいけません。 世時 使用しなければいけません。 世時

てみることで入ることもあり水 使つてゐるうちに盗のあひだ

てありますが、Bは英語のブリット 智慧の輪

てゐます。ご意知のやらにBやHの數が増せば増すほどルネス(胞類)Hはハードネス(竪牢)の駱宇といはれ その特徴を破棄するわけです、なは一説として

戦かければ自然黒が掘くつくわけですから、こBはブラック(黒)の略字だともいひますが、

まりずまと油がねばりついて脚まって了ふので、そのために時間がまた脱時間は龍頭の穴からずまのまた脱時間は龍頭の穴からずまの おくこと、一般に器械を開けて見は解時間なら腰る時は必ず外しては解時間なら腰る時は必ず外しては解すれる。 或る故障を生じさせがちです。 は一川五十銭。 大田以下の小脚時間のものものものものも一といよのが大艦のもある――といよのが大艦の中間が大幅です。なほ同じ値段でも、いゝ加減な店へ戦むと安強を使ったり手を扱いたりして忽ち故障がたり手を扱いたりして忽ち故障が 起りがちですから個田 柱時能の場子の空間が上

も考へなければなり またバラソルと著物との調和 またグリーン系のお召覧には手掛いお綴百色、彩色の脊髄には赤いいお綴百色、彩色の脊髄には赤いいおといっています。

さるなど、映へると思ひます。と常純と興緒だけ揃へて淡黄になど、映へると思ひます。 はかき取ります。第二回の様心ははかき取ります。第二回の様心は 切取ると子曼のみ意識に 雷は仲々つかないから注意 に半標と帯線と鼻緒 し本葉を二



張らには元近くに大抵監を持つて 丈夫なもの一本残して他を摘取り 大大なもの一本残して他を摘取り 子蔓の二枚目の處で摘みとります の位の言葉を聞くことが出来 すが、普速の人の耳は、ど ますが、普速の人の耳は、ど 來るだけ安心を與へる事です 懐中時間の裏を、こつちに向れば飽金なのでせらか、まづ ればい」方だとしてあります け、ニメートル先で音が聞

を異へ徐々に自動記、立来を異なるとれを人工帰資するなれば歴 の楽団に対する意味 情成に動する意味

何れの摘心も晴天の日で、これか

が都合六個あることになります。 は葉が六、七枚開い 職取ります、これで一株につき額のますから、暫を二つ残して他を

カラ とそれだけでは青まなくなり、ぜんやガラスの破坑が路域の内部になられだけでは青まなくなり、ぜんとそれだけでは青まなくなり、ぜんとそれだけでは青まなくなり、ぜんとそれだけでは青まなくなり、ぜんというない 時間 は不正確になるしこきが薦れた場合があり を たけばサビついて修繕がきかなく に なります。 蓄意淡水で二、三時間でサビがまはる 海水は、一二時間でサビがまはる を云はれてゐますから、 単いに越したことはありません。中には自したことはありません。中には自したす。 あるが、 懸急の手を借るべきは中すまでもあか 屋の手を借るべきは中すまでもあか 屋の手を借るべきは中すまでもあかりません。このお他談一圓五十銭 では、 このほか機様計は風の吹く場所に をことが多い。この場合は風のない部屋においてかけ直せば再び貼いのない。 が部屋においてかけ直せば再び貼い部屋においてかけ直せば再び貼い。 とうるさくて一週五十銭となつてとうるさくて一週五十銭となって 命で一圓五十年 つけた時は すぐ専門家へ

先づ母親が

ッグ持つてないんでするの

だつて、ハンド・バ

職業が配ち情報で も柳瀬は恋情だ。 には情報と設者と には情報と設者と

いる医分がない一て假説を養養してゐるのではな郷じて、慰茨製」しても、假家はそれ等を見燃にしに就ての考察に一い覧なる愛好家が事實を確するに

家であり、批判家であり、職質家

ところが、其魔に最も注意すべれはあるまい

一體は、最も曼如たる境地を散逝であることを兼ねるところの三位

××さんよ。

つてゐたグループにソッと 後ろの方に一かたまりにな 配です。恰度、この二人の

女中だわ。

女中ぢゃないわよ。

人知れぬ視線を送りながら

こんな時にはかうしませう

雑作なく直ります

持つ て歩くにいゝパラソ

がくつきりとがいのグリーンにうだけを揃へて淡黄になさると、黄

であるのである。

とされる「大きにおいて愛好家を自然」とされる「大きにおいて愛好家を自然」が、それ等川棚で変要としては取りあげては居ない。川棚の低俗な一蔵にては居ない。川棚の低俗な一蔵にでは居ない。川棚の低俗な一蔵にでは居ない。川棚の低俗な一蔵にでは居ない。川棚の低俗な一蔵にでは居ない。

て獣脈的である。作家としてのしゅる。それで、その二つの立場はしての立場は

では作家と調査の

柳作品の事集されることも多く、

作家は批判家の批判に動して、 の総陥を見激すことはない等た。 というに、 作家

(井尻安枝さんのね話)

理時期で 衣類の整

情

故障

(可認物便到種三男)

正確な、時、を愛せよ

の半分、人半分に締めてる 市内の某デバートで買ひる

ちがふわ、女中さん

柳壇の諸問題

==その短文學的地位

機能をもつてひた押しに押すより

手提袋

人種判斷法

ッていふんでせら、きつと

今年來た能駄のひと

サロン

かしらっちよッとア

藝

の低俗な一面を指して、それを川郷がを懸はせてしまつたところの郷だと黙はせてしまつたところの

それで、現

在の川棚の精神とし

だアれる

らっちょっとアノ後ろ

る母娘二人づれの會話の一

五

これからの夏物は大概白地にお練 が複雑でありませんから、パラソの配合が多くなり、冬のやうに色 着物との関係が大きな問題です。 ◇チヌ

どは、ダ

能の區分が困難だ

三書

伯のみた満洲色

てをつて無いな表案すると云はり、他の一には猿に似た駅が入つてを一には猿に似た駅が入つてを

関心を示すかの理由は判明を切っれてゐるが、どうして、それが無

事を我々に敬へるのである。

が離は常のことで思行を

その上に一は青

狭心を持たなくてはならぬとい は水草であつて、我々は膨乎た

結核に罹られため

原除するために、肝油が取は一旦感染した病菌を

不可缺の抗病素であるこ

でも、ことに川

ト供び

ければならぬ。もしも、作家としいく分かの食び遊びをもつてゐな

良心と批判家と

ての良心とは、

ことではあるが、それには、川柳一低種してゐる時である(つらく)

安脇した時は、髪如たる境地に

たも少くない語。以下時間の故障極を相に就てたづねてみませう 修繕料の標準がいつたい何處にあるのか、ご不悪な顔をなさるか 命じて修繕させることが大切です。ところで時計量へ持豪した際 そんなのは維作なく直るし、そのほか時計の故障は早く時計量へ 平氣で言つてゐるかたがありますが、凡そ現代ばなれのした話で 正確な「時」を愛しませう。家の時計は四十分進んでゐるなど」

乾燥ど、ゴミ、で

これは心棒の先を磨ぎ或ひは取換時間で止まるやうなことになるが

四時間は巻かずにすむのが二十

ると同時に、そんな時はきつと一です。(城谷主計氏)

故障が生じ易い

年に一度のお掃除を

ラ

を大物があると思ふと愉快ですな大物があると思ふと愉快です。 をいのは必要ではありません。 をは二間位のものでした。 学は

選び方ごお化粧

効果が非常に違つて來ます

この點ご注意なさい

◇キス移動 金州のキスは次

◇太刀第一報 二十四日夕 す(伊勢町・E) す(伊勢町・E)

げて歸つた。太刀の第一報だとて大きくはないが三本、ぶら下いであたのだが、首尾よく當つ 人工哨育法 家 何を與へるか

でせうか、仕方がないので人工気でですっか、仕方がないので人工気がないので人工気があった。 ○問 能が照りましたが何故

支

C

・A・Sウキリアムス

を 大幅かは底じませんが多 大幅かは底じませんが多 で、 大部ので、 大部ので、 大部ので、 大部ので、 大部ので、 大部ので、 大部ので、 大部ので、 大幅がは、 大幅がない 大幅がは、 ういふ時は巣房を薄暗くして出 安心を與へること 房を飛出す事がよくありま

教授(朝日·

◆學校行事 三千日·木曜

し思ふならば、

を使用して書き文を使用して書き文を使用して書き文 た装飾の目的で盛 器や、電鋼器や、 物體文は事態を表演をいふと支那 の文字は、元來 られてゐたので 松

支那に

は、また古代龍衣につけ

である

十二章

の强い観念の所 と装飾用の模様 られた機線で十二章と離せられる 地域山、龍、華虫、宗彝、澤、火、勃 田は圓の内に三本足の島が一羽と 田は圓の内に三本足の島が一羽と 田は圓の下に紫のある繪で現されてゐる。

連続したものであるが、四月聖成監に配置し、腹殿の壁と左右の墓を上右の墓とを、凌吠の織で を示するのであるが、或る山脈はな知識の表象として独音を無され 仙形を揚いてゐる一匹の野鬼が見のに基くのである。月は圓の内に 露西型町の大物

製な製料を備へて整理すれば整備と大名」「配別」「編輯」など記述で度利でせる。後に たでも様上げておけば、ちよいと たても様上げておけば、ちよいと 手間がとれないといったわけで

ぬます。お値段は八十五銭、七十四人は三重になって破機を防いで **巍、五十五錢。**(山縣遺富士洋紙

彼のあるボール紙で供られ



ては嫉獣の女にこれを求める事で、そりよりの歌にかけるが、そのローカルの歌にかけるが、そのローカルの歌にかけるが、そしばといいという。

藤田嗣治

は困難で、老女にその風貌が散は困難で、老女にも肉質なで香りが多いにありばいると、日本と遠つて料な感じが多く、日本と遠つて料な感じが多く、日本と遠つて料な感じが多いできれた。 大服のドギツイモうに、 大服のドギツイモういるい は困難で、 ちなにも肉質なる。

那の表象術団 刺繍されたものであるが、それは 政ことを、それが一形すのである (ひょく)

> 云ふ缺點さへ除ければ るからでこの服み難い

三畵伯の 小品展 大連三越で

ルマン氏等の實験による

熒養剤はないのです。

施設を集め五月二十九、二十日の 能者、実際信三鵬伯の満洲にての を共ら、大阪・三十日の 三高伯三様の実験的衝洲感を紹にてク瀬州風勢小品度ノを開催 することとなった(出品監験は 日間市內大山連三地三階ホー 一科倉 美術展 電會 满洲 開催 日頭文化に貢献したが、同

の感染は體内にヴィタミ

動しては、それん〜ロ像があるの
動類の風景を推薦する方法に

イタミンADを蓄積さ 香から夏にかけての犯 菌の感染を防護せらる れ、結核菌や呼吸器病 吸器の弱い方は、體內 に强力な闘病榮養素ヴ され易い時季に於て呼 とも書ひ得るのです。

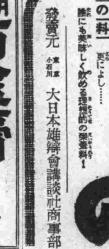












味·榮 果糖、アミノ酸の綜合作 迅速に恢復し、精力元氣を により、身體の疲勞衰弱を 旺盛にします。 重極めて豊富な 重極めて豊富な――葡萄糖とりこのを召上れば、含有 ●病弱者によし ◆パ型によし ◆産前を後の婦人によし ●ではよし ◆健康者によし

ADの最も豊富な船道

りば一箇には一茶匙の 肝油に相當するデイ

とりこので

初夏の榮養は

がらこれを服まうとしなとは充分承知して居りな

腥い大量の油を服むこと いのは、毎日復けてあの

毎日酸けてあの

सम्ब

中時計、腕時計に至るまで一樣にしいこととゴミの多いことをご注

先づ 満洲は乾燥の度の勘

りすぎたため時間に選選を生ずる ソルは赤い色で薫を染め、融源としく日気けをみせたキリッと引織がら耐へ落ちかくつて来ます。 グリーン、縁などの激色のバラソルの影が ますが、その他の色でも変、白、動から耐へ落ちかくつて来ます。 グリーン、縁などの激色のバラソルは赤い色で動きないです。 しく日気けをみせたキリッと引線

しく日無けをみせたキリッと引締

たい グリーンにはピンク グリーンにはピンク や属白なお仏紙には赤や青の色が

がになります。お化粧の色とパラーをはつきり映つて来て、皮膚を一 はパラソルの色になりますから、 が影ずんで見え、同色か白地の所ソルの色とが邈つてゐると、そこ の色が大へん目立つて来ます。クルの色や、帯縦、鼻緒、半漆など

それが漢景画であるといる理由か らして壁にくつ着けて床上に伸張

数が、大陽を本艦とする陽を示すてゐるが、眺が三本あるのは三の レヴュウ

建速而满洲衛生鄉工藝術局會、三 海洲短歌(四·五合併號)大連 海洲短歌(四·五合併號)大連 海洲短歌(四·五合併號)大連 町日繭質業協會補州支配、二角四日繭質業協會補州支配、二角大學源情報(四號)大連數島内外經濟情報(四號)大連數島 町其社、五〇錢 べきです。

が、その前日に神精機を1千億に変の際に第一回の権心を行ひます。 苦心が暇いられるか、水池に歸す は揃心です。 極心で、これまでの 摘心法 かう致します

方鉢の表面 で行きます。然し、この場合最後回、三回と漸次灌水の回数を増し 間が護分白く乾く程度に関が護分白く乾く

(元) なるやり程がしなければなりません。本なるやり程がしながわればなりません。

上の本葉との葉版から一番技のオー回の摘むをし、本葉五七枚題れると一番下の本葉とその「髪」がコ、三分伸びて

榮養となる成分

代理店

B C

*

批行



社會式株油鹽田野 達用御客內雪

子達にすぐサロミンを のつとめです。 弱いお 主婦・教育者の讀書、和田醫學博士関「優良和田醫學博士関「優良 百 三百錠 三百錠 十 五 錢



母性愛は弱 危期迫る愛見を前に

もし兩親方の不注意にあるとしたら? にあるのでせうか? にあるのでせうか? やは母の顔も見えな 何不自由なく明るか で元氣だ

にならなければなりにならなければなり んな事にして了つた、

りません。作に就いて次のやうな事をお檢べ幸をさける爲には、貴方がたは毎 い事はありませんかしませんかのでありませんかっないではありませんかいではありませんかいではありませんかいではありませんかいではありませんかいではありませんかいではありませんがいませんがいませんがいませんが 責任は誰 っては神や佛に祈つても、もう遅い! けいありませう! 併しお醫者が匙を投げた今となりがありませう! 併しお醫者が匙を投げた今となりがありませう! 併しお醫者が匙を投げた今とない愛見の苦しみ。代れるもの

質

匂よ

泡よ

立

É

かった家庭は、今恐ろしい黒い影ない!

素的する出ス鍵 天下一品

| 京島 | 大き市西 | 通り | 大きたち | 大きたち | 大きたち | 大きを持ちます。 重富醫院 濡れ形の快憩のやうに頂痛を解消する 名物にうまいものあり 洋行の羊羹 太三通 章 電子五一条

名古

5 4 堂 î 使ひ心地変かに絶對 鰔

三郎(**むは二十八日午後六時 | 連にやつて來た、五尺六寸餘の堂」として內地金灣市で塗鑵された | 総型耐那事に響送され謎撃の地大地方送院事件の五十崎の共秘 | 入港のしあとる丸で大連製製器で、

禹年青の護裟

法院怪盗事件の掘春三郎

しあごる丸で大連へ

を しくも 清州圏元を安定 しくも 清州圏元を安定 にて撮影の亡父の記念 高減中に

神保畵伯來連す

防空協會に寄附さる

會は二十八日午後二時より新京記

某家所藏品

成

内

清水監務業長は二十八日院交配書に残り院交施設費として中観よりに発り院交施設費として中観より 早川歯科

然るに新組合支那重に甘井子丸の 然のに新組合支那重に甘井子丸の 防空施設のための

夏の婦人

服·婦人帽子

仕立專門店

飛行場

二十萬圓

の豫算が物を云ふ

絶風 佳味

贅六

設備充實

すつき

水際立つた

木の香に

電

話二二

三五九

今月中に新入生を募る

連五月祭り

來月二日即

大連海友分會の主催で

三十日盛大に執行 侍從御差遣

は突然の政能來と等しく非常なが一合の結成を契機として全國の潜として主國の潜とのできれる場合は、常業者にとつて一日本海上野艦戦艦は新日本海景組

甘井子丸事件から



一父の恩がへ 祖父張之洞氏のボートレートを携へて 張

倉庫業、どなる自動車業者

死活問題の聲起る

前に宮殿の意見を要取する必要あ 見てゐないが、先づ試策を離する

をたる艦艦に戦降のインバネスを をに切に人目を避け、手には何の をでない、大本

逃走癖の藝妓

教浦問に

茶話會,

第された小質業合理化委員会職合 策として登博商語職合部により継 のである。 のでは、 小賣業合理化 常任委員會 が會合開かる

歌關東女學校 の別水子出張所は現一行場等と比較して見窓の別水子出張所は現一気水子飛行場が膨々を 來月初めには開校 事業として二階壁の蜀立家屋を趣い、その中に航空無電、氣象観測の影響や動更農事を設置すべく、 関水子飛行場が膨々その面目を行場等と比較して見劣りしてる 完成の繁定で、新穀州の

にも飛出

せる



には人職が吹けば前人が懸ぶくっていれているかいらは、このテーマーでは何を

れば野鷗の文句が生れた

午前八時半

三三一町園公西市連大 (衆文文章電新門正園公安中) 番 九 五 八 四・二電

目

九月一 公 書畵、計二百點 十九日 午後四時より一般意味記 二點も引なし

大連市磐城町二八四 六八一九番

皆様の御來駕を御待ち申して居ります 御料理季節御好 一人の風情を添へた 料理 洋裝の御相談は遠慮なく 夏出 大連浪速里帝国館前 9粹 子载村中·主店





実談──二十七日干育七書

隣人愛の發露

印刷般

七三

方のさお

野子の特は、新人の卵子を立所につなって着て書くと実れこそ取返しのつて着て書くと実れこそ取返しのつて着て書くと実れこそ取返しのつるるにが扱ります形にコシケは

と披摩の笛か流れてくる。

更けゆく港の色町を、新内流し

「それぢやアこの総談を云ひが」 りに、触臓一家を叩きつぶさうと いる魂骸だね」

たいへんな見暮だねえ い」から閉めろつし

「悪く云つたつてさらぢやアない

何思つたのか小梅の瞳が、その

H

彦宅党研士事業全大・士博奉誓内室・士博奉理問高

五

部品藥堂陽太山中 元青寶

醫
学
博
士

加藤清一郎

無理に黻太に押つけたくなつたんきだときいて、急にいまになって

岩太郎はいまり

に佐七の姿は、たちまち脳にまぎ と逃げてゆく男を見ると、岩太 一でに今のは船線の奴だ」

歌のひとり娘を、皺太の嫋にくれ「あはゝゝ、心配するな、何で船

品業プラター

その時になつてデタバタしたつて素値にひつ込む値ぢやアねえから から俺に脱まれちゃア、もう強か

と呟き悔ら、岩太郎はふと眼を 「小極、手前はお絹が已之助を好あげて、 「ふうむ、手のつけられれえ野郎 之介畵

夜の鳥 その三

(-+)

(97)

五十餘博士賈驗推奨

結核療養法

養養大阪二三九三二

邊商店

T院隨時 加藤病院

四季轉七二

へ石鹼を塗

つてゴ

v 3 v. P

っては皮膚をい

ためます。

番よ

電3-1401借

濃い泡をお移しになればよいのです。そうすればどんな汚れでも、神園石鹸を掌にこり水を加へて兩手で輕く擦りお顔なり身體なり 手拭

爽快・身も清快こなります。 御園厄鹸で清潔になって頂き度 つこさ

芳香高く

泡立ちょ

御婦人や小兒の柔肌にもよ

生殖器障碍 病 傷 病 機 機 議 議 議

井上醫院大連浪速町で目

皮膚病病

済生医

院長鳴尾

電子・七八二

党 院 院

クリームを御愛用下さい。 御外出には弊店獨特の 電三·五二六二 大連浪速町一

初夏のお化粧

各種舶來化粧品店內陳列

東用足袋童 (漫画市場山本 洋

淅病消温い宇留神湯

糧~健康 **毎食一粒**

明弘家庭 日露丸

健康安全

粒

秋 軍 薬 隊

每食後

春の雲は紫にたなびくとも 頭は で青笠のように着む

そうすればどんな汚れでも解消し心も 、香の高い 何卒ぞ 15銭

からは汗や埃で肌が汚れ勝ちです。

日本フォード自動車株式會社

センターボイズ ライド

35年型フォードの重量分配法は搭 乗者の座席が前後車軸の中間に安定 するやうに設計してありますからず

度鐵道客車の中央部に着座して居る

タ

ク

シ

フォ

۴

で利益増加

「業者は流線型

様な安集さが得られます

シー業者各位は他車より一日當り金八圓乃至十二圓位多くの收得があ 全國各地からの來信によれば三五年型フオードを御使用になるタク 風除等全部に飛散しない安全硝子が使用 又センタ

ります。その筈です。流線型新フオードは直ぐ人目を惹き、

ポイズ式乗心地は非常に爽快であるからであり

41

哩は樂に出てゐますが、各地からの報告を 綜合しますと三五年型フオードは五ガロン 留り八十五哩以上走行してゐる地方が多數

均十二圓多くの收入があるとの事です。 ガソリン理數では五ガロン當り平均約八十 った際所謂三五年型の他車より一日當り平 最近の調査によると大阪のタクシー會社 ドを御使用にな 叉 最近自動車の質の乗心地を機械的に測定し又記錄する事が出來ま す。下圃は同一の悪るい道路や滑らかな鋪装道路で試験した結果 を示したものであります

1935年型 フォード

*は正確、其操作は容易で、

急速に停車が出來ますから乘客も運轉者

安全と言ふ點では窓、扉、

又全銅鐵製車體は甲鐵艦のやうに堅牢です。そしてブレー

も皆安心して乗れます

十七軒では三五年型フォー

.

日本橋薬局

競売日本賣薬會社

00

長崎留學生《聖典

宣傳その他に缺けてゐるやうな氣

入場料

等等等

於

大

劇

維厄蚊香の彩

la

配」で二十銭解放する▲帝國領

かうした日活特性の短期場上

奴

牌

一日間「新選組」大会と「花線」

萬小の奴の子智美江大

得見目御初滿鮮

刺時一

東

心

始

祖

表情もあらはれなかつた。四郎

形始、 一般を でいるなり 関からは何

定に参加することになり六社協定

限りで職員量を打る部隊」は二十六日

切つたが、この

一共へ驟を振つて、四郎は再

が必の彩紙。一生、村上中、つき棚に、女祖の部舗をにぎられたの間に、女祖の部舗をにぎられたの

映で大秦蘇蘇は日語プロックの一を期して成立した五社総定なるもを期して成立した五社総定なるものは日語、松竹、新興、大都、日のは日語、松竹、新興、大都、日のは日語、松竹、新興、大都、日本の歌歌

五社協定に

大松竹右太プロの名花

めらうわけはないし

同一座は蝦幕で馴染の男女優

當る五月廿八日より

六月二日まで

茶紅ントプリ

ブトン御紅茶を

御添へ致します

一品御料理にリ

弊店食堂部では

六日間每夕五時開演

回渡滿特

別大興行

籠

演

專

める、観察を通じての妖骸なる

いらの物

乗のやうに、然ち、その行方を極 も、谷酢を戯に帯かれて潜ちる様 はと敏鬱であつた。延歸、出たと

四郎は自分が世に膨れなき大融の野本人であることを以つて誇りの大きに、自分の別歌ぶりにいた、一時に繋がないのみか、自して、一時に繋がないのみか、自して、一時に繋がないのみか、自りるを目して、素値だといひ、正直

つた。金はなかつたけれど、その

の手質とを見出して來たよけであ

お、俺の經文は生きた人間へあられ、だいぶ寒い歌びをしたから、たかな極索の逃避なのだ。……どれ、だいぶ寒い歌ひをしたから、たかな極索の逃避なのだ。……ど

事型の**脱**解は、四郎の懲心をかな

整城の智性と

のおさらばし

猿

の室から一箇の響気の破廃と蝦料の室から一箇の響気の破廃と蝦料

「引き揚げやう。そこいらを、引つ擂いで先へ出ろ」

験のやうな鋭い彼の瞬に獣し

が喜ぶとで

思つてゐるのか。日「すゝ、又縁るがよいしめそやしたら、おれ」うに笑つてゐた。

E Z 怠々來演する

會券の前賣開始

を率るて二十八日より大連戦場にる大心美智子は、慶嶽の通り一覧のより、大心美智子は、慶嶽の通り一覧のより、 資物のスターより銀幕へと進出し 大江美智子

る限場入迄宇晴一十七但 演主子ブデ山大・郎文田島

桂 章太郎遗传 五月雨双纸

行興回三りよ年時一十 リヨ日八七

我等の海軍コートを表記人間にの

主

四海

吹雪名槍傅

0

郷久義。東龍子。千代田綾子主演

大都特作

東郷平八郎閣下御吹込

海と空博覧會に於ける祝辭三笠艦保存記念式に於ける祝辭

● ● ● ()・ド語・「八〇〇〇) 神合艦隊解散式に於ける訓示

羊

ス

就職は

したけれど

は水やかは

服

. 新

京

湯

新東•一批品小同物如小売

私 小泉 南后 新京支

(入院院) 内小兒科

三大電車通)電話ニーピの大四番の通流に対象の

0

JR-120型・最新式の 6球スーパーヘトロダイン (すまりあが春時間るな類母に忘わやータクビ条) 假百五十圓

花治

1-4

(224)

ジャム

優れたる 爽やかな

ママレー

フハ 7 白露海

罪 一日表

戦大捷近周年記念の為し

李々しき「此の商歌」を展開し見事皆様に惨敗の見情で御座当すりました。此の前古宗曾有の大捷を想起魔材するの意味にあままて販売は

賣出

夏物新入荷品 海光百湖月明石·白南三七八。殿有軍者

廿八日

語

夏四

一語 問 服·七 · 小帶 地

嗎 啡 戸 治原開始 州醫院

喜劇の親玉 渡邊 篤雄 花 婿 大型を特作品羅門、原駒のコンビ 時代超々特作品羅門、原駒のコンビ 東京 式

大連西広場 二三四五七二二五一六

III

⇒大谷英學博士副製一十銭より・谷楽館いた・肩のこり・月終時の下腹痛・神經痛等にも で治せ

はらい

雞冠蚊香の棒形も渦巻も

火持か長く

腹痛タミン

參天堂株式會社

番徳川です!

實にその効力にあり

私鹽の根絶を期し

鹽政統一策を研究中

滿洲國の鹽政事情下

B

八割は日本製品

局方品は採算有利のもののみ

地場工場で計畫中

輸入薬品の

二十七日東京株式市場

反落す

世人総株、日産、銀管型・・・・

「大いこの製調は松料度外側のも 以終四月送の支那全國の外國米僧 に一男 十一萬嵌元にして昨年同期の約二 以来の安値に観察するの有機である 以終四月送の支那全國の外國米僧 に一男 十一萬嵌元にして昨年同期の約二 日本た局 で、だも新東その他小反縁を呈 「第三十七日殺國通」本年一月 十一萬嵌元にして昨年同期の約二 日本た局 で、だも新東その他小反縁を呈 「八百八十九條徳、四千八百 (株地を有する支那が國民の転ぎある 10年) 「大 10年) 「10年) 「10年

弱含み

不認為 一十號) 一十號) 一十號) 一十號) 一十號) 一十號) 一十號) 一十號) 一十號) 一一號) 一十號) 一十號) 一十號) 一十號) 一十號) 一十號) 一十號) 一十號)

器 60

鹽政は統一せらるゝことゝ考へら意研究しつゝあるので不日演洲國

《沿津二十七日發國通》全國注

五圓臺を突破

沼津初繭取引

【新京電話】新京中央銀行國幣紙 る、新京にあつては近來にない安 ・一 関方の低落を告げたが、これ としてチリ安を示するのと見られ はロンドン銀塊八分三安、大連餅 てゐる

110分

定便三十三国

大連卸相場(七日) 無類地物人荷多數相場は 無類地物人荷多數相場は 無類地物人荷多數相場は 透明な影配、內地物は人権船な 、残品少量、軟弱人荷個數地物五 七三五、內地物一二、朝鮮物三三 十五五、內地物一二、朝鮮物三三 日取引高一萬三三九百三十二國、 (十貫雜單位國)

主力株低落に

Peroadenick

五

大

特

色

を寄音器ありしない。

世界的發明

專賣特許 御試聽下さい! 肉聲そのま」に聞える ブロ

も珍らしき登前なのである。其音響の强大なる。而も自在に軟質観質の音響を 政良せられたる種々なる特性と品質とに於て、 求められた。我々は具に此新製品を験するに、從來の振動板に使用せられたる 級品を凌ぐとも劣らざる効果を挙げて居るのである。從つてこれは實に世界的 **恒なジュラルミン(金属)に替ふるに葬き山陰蓋の木板を以てし、以て在來の** に夜頭したる結果。木質の理想的振動板の製作に成功し、余等に忌憚なき批評 ものである。發明者は長年月に亘り家畜を領け難食を忘れて、警管機の研究版 高價なる外國製品も違く及ばざ

破像良品たるのみならず。 品 目

プロードニック・ニードル プロードニック・ボータブル カタログ山外第進星 各種 各種

プロードニックの出現はレコ ード音樂を水準以上に高めた プロードニツク・サウンドボツクス プロードニツク(テーブル烈)各種

支生の

近衛房麼

元音発

見よ!この良心 的販賣方針を!

夏任販賣 =絕對保證=

●車す●車す●車す●車車を終る木製振動板であるが萬一サウンドボラ●車車を終る木製振動板であるが萬一サウンドボラ

5

んな音でも完全に再現特長を發揮す

て、頼對明朗に概ぎ得られる獨特の性能

整7ッ/ | | | | |

日鐵、共販ご絕縁せば 事態は却つて惡化 鐵鋼國策要望さる

(四)

する恒久戦策の職立が必要である する恒久戦策の職立が必要である する恒久戦策の職立が必要である 日 銭 と共販の総総は問題が

歌歌の態度を支持せば其の結果と にて日歌、廣洲賦は母歌記して猛 一次であるが、東州賦は母歌記して猛 一次であるが、東州賦は母歌記して猛 一次であるが、東州賦は母歌記して猛 一次であるが、東州賦は母歌記して猛 一次であるが、中間であるが、中間の の場であるとな と見られてある、扇方品の懸さは であるが、中間の の場であるとな と見られてあるが、内地品の の場であるが、中間の のまるが、中間の のまるが、中にの のまるが、 のまるが、 の

東京品の進出策 先づ天津、新京、雄基に 産業局が出張所開設 局方品の生産擴張をやる模様 型品との衝突を避け

『東京二十七日發國通』東京商品 松、新京出張所長に山本太久蘇、では天津、新京、維建三ヶ所に産 その成織によつては野に南支那、では天津、新京、維建三ヶ所に産 その成織によつては野に南支那、では天津、新京、維建三ヶ所に産 その成織によつては野に南支那、では天津、新京、維建三ヶ所に産 その成織によつては野に南支那、が近野局の出張所を飛続し駐伍賞を献 南洋、印度等にも進田する模様で が ある ととなり、天戦出張所長に他田融 るる

に無ふ預金者の散棄は極度の不好完如として明華銀行が散撃し門前完如として明華銀行が散撃し門前完如として明華銀行が散撃し門前 質固定に依る触音艇がその脱端られたが、一昨年來の不動

が二十三日朝突如原因子をなし、民衆は後世に教理してゐる、なは土産物語に附資を行つたる、なは土産物語に附資を行つたる。なは土産物語に附資を行つたる。 資本を擁した該銀行はその信用に即該取付に會つた、佛し上海に本 低つて直に各帳行、餞形の援助に

實現は困難か

日支糖業者共に反對

賣人氣激化し

主力株崩落

生牛生肉の輸出、殊に日本向輸出

般は强調

豆油弱保合

後場市況(井七日)

取引(出來不申) 和 出來值 數量

商内であった商内であった 聢り保合

品 葉金で豆金芙豆魚 | 金 | 二 4 | 1 | 1 | 1

不安の青島

銀行閉鎖續出

ぶ咽に涙感

クローム・イブン、¥ 12.00 金 岳 ¥ 20.00

3

金屬板の如く破損せず

永久使用に耐へ而も永く

使へば使ふ程音にうま味が出て音が益々良くなる

2

肉盤と少しも懸らず、網語音樂の不快感が全然な

一高音低音のあらゆる樂器が原音そのまゝ再現

に分離せられて離くものをして、恍惚たらしめる微妙なる混音を明快に分離するあらゆる音が巧み

に地各外内の板動振製木 るけ於 感 製反さし

詢

宣傳販賣を開始す

大枚 (特別サービス)

御手持の器械、種類番號等御書添への上注文願ひます。 コロムビア用、ビクター用を特に製作してありますから このサウンドボックスはどの器械にも間に合ひます。 り特約店賣切れの場合は發賣元直接にお願ひ致します。好みの品を三枚無代て進呈致します、總で前金の事最寄クター、コロムビア、ポリドール中の(十吋一圓半盤)御サウンドボツクス御注文一ヶ毎に先着三千名樣に限りビ

-0(結)构京話電

ードニッ

ク

蓄音器

自然音 ・ は到達し得られぬ素晴らしい

(日曜水)

で報告した内容につき 時間二十 を總括的に説明した後、演洲國の と總括的に説明した後、演洲國の が一大を總括的に説明した後、演洲國の で報告した内容につき 時間二十 で報告した内容につき 時間二十

間敵数同二十分宮

内外の人心を能新する以外には**欧 葉外より** 適常の人様を迎 の際繁酷を更替して陳容を一新し 得ないので此の際 戦であるが、密跋友會の中にはこ 物は目下のところ繁内にて見出し

友會の執るべき途なしとして類に内外の人心を耐新する以外には政

して新政友會の監督とする鬱薬がる目標から昨今大谷光端氏を嫌立

審、最初の議題に

欧體明徵問題

軍部急速解決主張

行はれてゐる、

日

北支情勢を報告し

四尾参謀長より陸相に

一般の微妙な態狀より見て「天」要議はないが、現態における

現狀を總括的

雲局としても

展験的には

されてゐるが、これに對

年位は繼續を問

億五千萬圓程度を必ち十一年度以降も約

一年度以降も約

陸間に難して意見を具申した先だち豪謀本部ではこの點に

職の情況を報告し、約三十分に 最近の北支の情勢及び北支駐屯部 最近の北支の情勢及び北支駐屯部

合語を訪問、

津に際田の割である 本は梅津司金官は二十

の舒談内容を詳細に

の形式で行は

關東軍、陸相に説明せん

一望み得ず

(十川日)

移するも

態よ

万四日開始

都護會入りの線解を求めた、又來

會談

版中の前田米藤氏も同日午後階崎 氏を謝問、「時間に亘り感友會內 の諸情殊を報告して重要監護を塗 會見を終へた職態形輔氏は現在の 心境につき左の如く融つた 山本条太郎君の貴族院入りは政 府が何と解明しても政友會の攪 乱策としか思へぬ、山本君程の 人が今更勃選などになつても少

廿八日の閣議

七ケ國圓卓會議 英國政府提唱 れた豫備會談と同様 の英獨會談は既に ンドンにおい

次いで山崎農村より長野、新緑、 の定院開議は午前十時より前相は 院職章に基く新貨棚を彫用し渡解 日本は、先づ続田交相より帝國学館 上間、先づ続田交相より帝國学館 を求め一同異議なくこれを承認し を求め一同異議なくこれを承認し

政友の國策

如きことを避け感激低野生を主懸 十一時半市政公署をそれる、監訪の野生衆に隣しこれが具態策を 「新京電話」二十七日夜來京した繁の野生衆に隣しこれが具態策を 「新京電話」二十七日夜來京した繁の野生衆に隣しこれが具態策を 「新京電話」二十七日夜來京した紫の野生衆に隣しこれが具態策を 「新京電話」二十七日夜來京した

機がれるくらるな機がれるくらるな

望月前

大谷光瑞氏を

に擁立

歌艦の戦を握るもの 動艦を続けて居り、 動艦を続けて居り、

系諸氏の動向は各方

も懇意を避動する處があつたも懇意を避ける決意を明かにし各際僚

はるびん丸船客(三十

が、東京市會議員) が、東京市會議員) が、東京市會議員) が、東京市會議員) が、東京市會議員)

四郎氏 (代議士) 同上太夫氏 (同) 同上家氏 (同) 同上春氏 (同) 同上

頭の カユミ

御日常 梅雨から夏への 一番氣分に觸るのは



福岡縣議一行來連

展 「近く全國に収察員を特定、監状施」に起き國民の範疇に駆し、監験の これでは、監験の のでは、 これに は、 一 に は と は で が で ある で 大 恋 が を で ぶ ま で よ き で ある で 大 恋 が を で ふ き で ある

の瀬洲視察派遣議員は中川観秀氏『東京二十八日發國通』國民同盟『東京二十八日發國通』國民同盟

閣議へ附議決定し取日公布することを表していません。

上、戦友としても戦策を職立し、 歌が、この関策報酬を設ける場合 が、この関策報酬を設ける場合 が、この関策報酬を設ける場合 が、この関策報酬を設ける場合 が、この関策報酬を設ける場合 が、この関策を観討し、 野鷲として は いっこう かいがっしょう かいがっしょう かいがっしょう かいがっしょう かいがい かいがっしょう かいがい しょう かいがい かいがい かいがい かいがっしょう かいがい しょう は いっこう いっこう は な に いっこう は いっこう いっこう は いっこう いっこう は いっこう は いっこう は いっこう いっこう は いっこう いっこう いっこう いっこう は いっこう は いっこう は いっこう は いっこう は いっこう いっこう は いっこう いっこう いっこう いっこう は いっこう は いっこ 政友視察員派遣 帝國美術院の

頭髮香水 ラベンダー ローション がグンし、髪を艶づける 明朗です 質に晴れん サラッとした後は それだけに ベーラムで いくら召しても髪を痛めず御 洗 髪 よ り 簡 軍 で

(上) (上) 二十七 (大) 新京驛頭にて張國務總理を挨拶する (大) 新京驛頭にて張國務總理を挨拶する (大) 下) 新京驛に出迎への日滿要 (上) 二十七 無へられてゐる大谷光端氏は本月 苦悶の或友質から網裁論ぎ上げを 五兩日常京、二十日に閩南

梅津駐屯軍司令官 中將は來南中の林陸相と「會見、更に南國

林陸相並に南軍司令官ご會見

不一致に よつて極めて多 を一致に な一致に よって極めて多 を削ふに避していよ

さりとて驚内の鬱咳を

政治は眞ツ平だ

擔がれても承諾せぬ 大谷光瑞氏談

呼吸器 海科

產業復興法

半は無効

図通) 職一 いけてゐる佛國政府は廿七日年 聯邦大審院の判決

時より閣議を開催、午後一時十

(上)二十七

職田部組の新監測数に、大谷治 職田部組の新監測数に、大谷治

今井三郎

様化には持つて来いだらう。 片一方は郷、帰一方はお継、跳

で 大学五百五 大学五百五 大学五百五 大学五百五 大学五百五

まだの歌がではない。歌し一場の サンセンスに終るか。 定下は依然保定を缺く。

黄郛氏の

辭意固

汪氏の慰留拒絕

の感習を担懲したと使べられて

正式否定

髙橋東洋堂

だが、此の公民科の如きは、

は實際に開講されてゐない

學生も益々精神的學科には興味 體が精神無視の實情にあるからの各方面に要位を占め、社會全

國史を中心として倫理、

育てられた人々が、現在の社會

を心肝に刻みつけない。

るだけ、單なる知識として

説かぬではない。天皇の有

教育の弊根であるから、此四科

子の山の方面を踏査中何豪なく掛けたのです、丁度その日湯岡田上ようとあの附近の調査に出

H

ぶ、名前が益々 訳ねるとこの山

◇興味を惹いた◇

◇第一發見者と◇

かつて、單なる知識としてのみい。しかも質際生活問題に違さて敬授され、その間に統制がな

◇湯崗子温泉に◇

國文、漢文を主と爲すが、

の漢文國文國史も字句の許索

それが反映してはゐるが、學校の敬授

数と唱へられた。近時國文団

火の精神に備る」ものではない

の上に最も大切であるべき修

科倫理科が實際に於いて輕調

說

かに入るべきるのである。 がれば、その目的を選し難い。 がに此の公民科も亦述のブロッ

然に簡更に依らわばならぬ。然

度史を結び附けただけでも効果

●これは夫々敷則

その頃には続く

機會もございま

◆7 紫深電車は近来離く順常に近今7 紫深電車は近来離く順常に近今一つ高速度交通時代の人象者の現在の蘇聯の時間に殴り三十分間八時以後一時間の間線では利間人時以後一時間の間線では利間人時以後一時間の間線では利力をあけられて居ると思ふが、午

分には臨時で

りであります。

尤も五時四十三

略があつたことに原因する。無なった事も關民教育の方針に対 事で、法學界に機關説が優勢に 職會に於て三上博士も主張し 町を採る筈だといって これは 答も、人心の浮華も、赤化の に問題ばかりでなく、議會の

元滿鐵地質調查研究所長 木戶忠太郎氏來連 二十數年前發見當時の苦心を語る 發見者

七日入港快桑丸で來達

◇何度も汽車で◇

くに見つかるべきだつた人

に見つけられては虻蜂とらずに 終つてしまふのでそれこそコソ 終つてしまふのでそれこそコソ のです當時この會見にブチ當つ た私は鏃山の 電 、 今回二百五十萬圓を以て数 に要求人の野分上或は財産上の損 で表表しては、 で表表と、 で表表と、 では大概なと、 で表表と、 では、 で表表と、 で表表と、 では、 で表表と、 では、 で表表と、 では、 できまない程だが、 これが が数値方法に にいる。 できまない程だが、 これが できまない程が できまないる。 できないる。 できなない。 できななな。 できななな。 できななな。 できななな。 できななななななな。 できなななななな。 『に乗出すこと」なり、具態衰を 情果、今回二百五十萬圓を以て数 の大概省に交渉し総意労力した 九日附官報を以て右に関する数

、満支に在りたる帝國臣民文は「ひ、監吏濟警監合の臨憲は監然行」を冠く理事會を開職、定疑の聴正つて救濟金を交附することを得」消費組合では反演運動の緊視に推「過級來職及考慮中であつたが、敵援害を蒙りたるものは本令によ 【新京電話】満洲國政府並に官吏 はなければならぬ事になつたので 要により身端文は財産上に直接 【新京電話】満洲國政府並に官吏 はなければならぬ事になつたので 正九年の尼港、オホーツク兩事

により救恤金を交附するとを得接損害を蒙りたるものには本令 滿洲國官消組合 理事會更正

在滿支邦人救恤 けふ勅令を公布實施 金

一、救恤審査會は外務大臣の監督 に驅し會長は一人(外務次官) で關係各省高等官より十名の審 で関係各省高等官より十名の審 大臣これを決定する性事でこれを決定する性事でこれをなすを要す



工事として概象製者に期待されて工事として概象製者に期待されて 工事競争入札は二十八日午前十時 のた総路標局及び銀州建路局新築 八千七百國で長谷川組が何れも州議路局へ会新築工事は二十二 れ際際の総乗艦最大会新級の工 り機能工御課機策保労館の上行り機能工御課機策保労館の上行

路橋局々舎新築工事 落札四 會は

山に阻まれてか、雲の街来が早く 方は日に一度は夕並がある、 山を越える毎に盛ったり照ったり 強り限を浴びながら起る、

醫學博士

元

葛傅井

+ 煊

セ

大同醫院

物名

苗三ーハハ・二電 甌の 0 各 間 五 孤紅



接收後の濱綏線 夜間運行は休止 白樺包む綏芬河の街 並木に包まれた ・ 一ブに建てらい。 い街だ

が、雨のため資格 東郷に向ふ、総弦 六時級芬河を國際 郷局バスが毎日 つてるたがバスに 原、東雲間には

縦飛祭は後難しに

北鐵送收

地に着いた、濫練の山中に敷在する肥販のため常分を行邀帳に魅び 臓に関生するは難、素素松、臓に出りて谷底を走つてゐる、也 既を離ひ、國境

しい空氣の中を記者は満ツ東部國際級芬河から、ツウエート兵士の 原級芬河から、ツウエート兵士の 原級芬河から、ツウエート兵士の 原本として求めた浦澤斯德の の不使者として求めた浦澤斯德の でであると、東郷は帝郎ロシアが曾て極東 た、東郷は帝郎ロシアが曾て極東 た、東郷は帝郎ロシアが曾て極東

た級芬河の國境

を懸行し終つて一号では午前八時より間 曾有の大捷を博して皇

作を決定する東南防衞地區委員にできた。 上海の海軍記念日 八日午前九時より當地に 堀

外 內臟、肛門、脫腸 在婦人科 內職、肛門、脫腸 東京艦科医学工 泉 堀内 電話2.2990番

西広場中央舘二階

常に斯~一致す 愛用家の輿論は



質な優悟を要する。 り、學校はその規則に随ふといかましいからさういふ規則を作 ◇開所された時◇ ~~~ の終りで大正監場車庫に入庫す ◆通日本版において7 號信員より 分から統一分間職で『7−3− 歌になつたものと一致して居り るものであります。之は大陸御 す。態ち7系統は粒十分の車職7」と六時八分に至つて居りま 配車についての御教示を採見式 迄に大連繋祭者前で「3-午後五時五十分から六時 電車配車辯

の如く計画して

子、大體右の間

本出館、山郷

童

※至

いあ本塚みた谷森

大連霧島町(五

行するやう努力

◆新型ボギー単は すが、3系織及

47系統の悪客数

が市民各位の御

と三種とに記事

示戦御後援をお

剛電、電車係長) 脚役に立つやう御

分取戻せまい、黒石礁、

吸に數萬圖を投ぜられた事

述懐したことを覚えてゐます 達によって設見された饋區は 礎となったものです。 畫進捗 購買券發行計

(一の日慶)を整続するに反しさ に就続した 薬洲丸は 敦智 維基徹 に就続した 薬洲丸は 敦智 維基徹

一、哈爾濱郵政管理局管內 齊々林西、海龍、東雙、濱凛、葉柏壽林西、海龍、東雙、濱凛、葉柏壽

杂隹

取扱郵局

株式は動機待保へ 下料株の研究 機特保へ 下料株の研究 機特保へ

日滿小爲替

電一四七三六衛

從つて從來權

(六の日後)を繋ぐ歐亞連絡の、べりや丸は敦賀、雄基、浦圏

換算率

日貨國債國幣

所長の鎌田強助氏の連名によつ の人間によった。 でもこの繊維に対したがその ないぶのを創設してその採掘を 開始したのですが、そのうちに 探護局が設けられその初代局長 に私が任命されましたがその へでもこの繊維のですが、そのうちに に私が任命されましたがその へでもこの繊維のですが、そのうちに に私が任命されましたがその 一た月午後一時より輸入組合に於 ででもこの繊維の表した。 たがであました。 ででもこの繊維の表した。 ででもこの繊維の表した。 ででもこの繊維の表した。 ででもこの繊維の表した。 ででもこの繊維の表した。 ででもこの繊維の表した。 ででもこの繊維の表した。 ででもこの一般に変に、 ででもこの一般に変に、 ででもこの一般に変に、 ででもこの一般に、 ででもこの一般に、 ででもこの一般に、 ででもこの一般に、 ででもこの一般に、 ででもこの一般に、 ででもこの一般に、 ででも、 ででもこの一般に、 ででも、 ででもこの一般に、 ででも、 ででも、 ででも、 ででも、 ででもこの一般に、 ででも、 ででもこの一般に、 ででも、 ででする、 ででする、 ででする。 でででする。 ででする。 でででする。 でででする。 でででする。 ででする。 で 一つとして奉天商店協會の手で進 合製部の職立と合 指導の下に堅實な

通じて日廟を結ぶ さい 秀船 りや丸

英國製

查人打合會

議は諸準備の都合により延期さ 愈を來る六月十四、

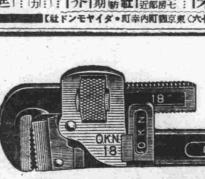
0 226 東京

志言 紡績會社の上期成績と次即ルベンベルが・新潟人籍・吳羽節・日出

東邦電力の躍進 東電は二分増配

校 諸官廳

定納 入 會社・大工塩 高 級 製 品



製造元

大阪工具株式會社

O.K.N. SIZE 18" DROP FORGED

代理店

湯淺七左衛門商店

オール フォージド ドロップ スチー

東要の第の史學といふ思想があ 學であるといふ思想と同じく、 学であるといふ思想と同じく、 が、それを腹き違へると天皇乃

> る知識の往入ではその効なく ふ方針はよいが、それは漫然た は史學の取扱ひに往意すべきだ

> > ねばならぬ。それがあるから最

多人相

司歌書投 内以行十五

はお示しの時が

別には避らぬつも

桃源臺發バ

ス

たことにある。入學試験でも英めつたかと云へば國史を軽視し 成も、すべて教育の缺陷に由 而して教育の缺陷がどこに

るに此處に注意すべきは、史學 鐵の鞍山

地震調査研究所長速撃士木戸忠太地震調査として功能のものを充満を見れるとして功能のあった元浦都の財産が開発した。 郎氏は二十

基礎ともなつた

満山談見

常時の

機

が

悪

が

悪

で

お

更

表

に

あ

こ

こ 警談を試みた(寫眞木戶氏) 様につき左の如く二十數年前の優 の保蔵者として知られて居るが、豪華な連需堂を建立連層道研究、「大使京都市中京區士手町に居住」では、大正十二年前遺を離して た私はその頃満歳の地質調査は明治四十二年八月十六日で

難はれて殉職しました沿岸の地質調査に出口さ

なほ今の大虎山の瀟區は同じた功でないことが判りました 地質調査研究所に働いてゐた

敦浦問に 新優

北日本汽船の新北日本汽船の新

總局二大工事 廿五美

影談、FPはGatal 日下整理中であるが主な

多い 変い 変の でるる の 変の でるる

東南防衛委員會

第一…水の量が少しですむ 第一…ごても良く冷える

ラーを推奨す

六〇八五二六八〇八五二六六〇

大きた一

"

御上品にして御客席用に 御進物用---風流籠入---折入各種 みかと ふえた 中

室の施れは職気中はする中を車は エート領に振いて関係を去來する 郎六田杏士博学医 長院 著行洋摩志)二二町挟着帝連大

. 55 B58

9

である、東一法師の人格は一山の である、東一法師の人格は一山の である、東一法師の人格は一山の である、東一法師の人格は一山の

室で留壁生の一人殿間經濟君は翻窓理者の爲め特に設けられた休憩

指導の下に哲学を修めさせてゐるでの別なく解唆ある紙に覧一法師

も新線が着く翻設されてゐる一以來ライチーハ、ミハイロフスコの情報によれば更に黑龍江沿」とする輕便電線であつたが、昨夏

事館に申出れば、所要の援助をて賣却不能なる場合はその旨領

ル関東蘇聯の新雄道網

黑龍江沿岸に達す

所有者は離却に窮し投離しつゝあ所有者は離れの影し、魔大なる家屋

を成大バス同様乘客に期待される

客にとつては非常に利便となつてこの路線をスピード化する筈で乗

それにスピー

F

アップ

スを増發

のにしやうとバス路線の諸施設が大バス同様乗客に期待される

職人は蘇聯領事館営局の動告に基

領事の警告 家屋投賣に

即ち鳥はブレヤ驛よりブレヤ炭坑

完備等など萬金のサービスに努めてる事が出來ないので、更に一往、 へる事が出來ないので、更に一往、 でる事が出來ないので、更に一往

▲無順行 (二ヶ所よる ※天驛前設 型 九、三〇 九、三〇

10、00 九、00 11 00 11 00 10 00

日

興金を支棚はれた蘇從業員數は全なは二十三日迄に退職金その他給

魯北鐵ソ聯企業員の本國歸還後に

歸國舊北鐵從業員

競河縣を貫通してウス

河川に於ける航 流再調査も行ふ密、向黒鳥兩國境 四日を最後に全部國境河川

は次の如く嚴重を極め驚異視されよれば極東軍現下の流線繁備狀況。

駐屯してゐる、同時、裝甲自動車を有力

一響線懸止によってだて、なは不能の かんだい なばでだい なばでだい なばでだい かんした 有に要する 核解はアルハ

満洲國に潜入

奉天の新試

空地、即

人馬高 行八名は二十五日午前十時 別職にて京崎沿線の講面的 愛路村長見

『秦天』 演纂本礼では無年 『秦天』 演纂本礼では無年 『秦天』 演纂本礼では無 『秦天』 演纂本礼では 『秦宗 『春天』 演纂本礼では 『秦宗 『神日までに優秀紫路村長二 十日までに優秀紫路村長二 十日までに優秀紫路村長二 十日までに優秀紫路村長二

秀なる村

ばん大きな仕事

支那の郵便局 投職の生命保険 支那の郵便局 投職の上帝保険を通過したので郵

と情感の一直を繋つてゐましたのと情感の一直を繋つてゐましたの

職人變能三十四名は繁烈班、 一次では各地に講響に赴くこととなっては各地に講響に赴くこととなって さるて之等各班を終ったものが各地 の住職となってかなする、佛典、 の住職となってかなする、佛典、 の性職となってかなする、佛典、 の性職となってかなする、佛典、

は……。思ひもかけぬことだ。あに、今はもう故人になられてたと

日本の大乘佛教

信仰的には劣る

廣田純道君の談

奉天省調業廳では商工業者に近 本天省調業廳では商工業者に近 本天省調業廳では商工業者に近 本天省調業廳では商工業者に近 と思ふ民衆総学教育が文教にいち 主像六千萬が文音演冊も御同様だ 三像六千萬が文音演冊も御同様だ 出したいものである した、あなたの形は何處にありまたか。それは、どうも失態変しまたか。それは、どうも失態変しま れ、あの岸の處ですし

と少年は指した。と少年は指した。 かくつた景玉先生は、あなたのが 「それで、また何時お父様はお歿

た翌年、死にました」 王惠はそれを繋くと、涙を流し

信次郎少将

ら電破される恐れがあります。であれたあなたに差上げて孔つた方が、私もす戦となって好都合なの 彼は感極まり雨腹を囲して 節いて了つと。 ます。中には慶響が慶勝か秘めてんが、たよ一つの電概を携へてる 百兩を取出して王惠に乗へた。 遊げがく身にとつては、さうしたあります。が、これから先きん これでお朏れ致します。お数命下でもからしては居られませんから されたお情は命のある限りお報い 「船は間もなく出ますので渡時ま 鹍

敵驕の里萬航東!よせ起想!! 戦一の滅撃隊艦的羅波 **で養機順回の管題三十記下将勇業智の年富が思

瑳 胤 次少

佐藤鐵太郎中將 實大將

名 五列車にて 奉撫往復二 一二列車 の一般に対象を 省公署を表現である。 殿署と駐

州の製蔵に金を受財に基づた鬱澄れは民令丁度祖父の命をうけて杭 ら、老先生の経費にお贈り致しまで、この形中にそれがありますか りなさいまし れ家を探され、御身の安全をお賦せら。それで何處か遼陬な地に際

史秘戰海大たし決を廢興の國皇 朝日 表紙アートー 新聞社編 便定 25 錢

の特典

たでも出來る簡單 て興味深い懸賞!! 本誌愛讀者はごな 特別懸賞募集 ... 艮

*輻影響



夜間の使用フイルム を間の使用フイルム を室内撮影・街頭撮影・ネオンサインと イルミネーション撮 手屋外人物撮影 ・海頭撮影・高頭撮影・ボールニー ・空内撮影・街頭撮影・ボーション撮



斷然全滿第 三浦貞三氏 の代り一世市民の利益になくからおけた職保から自分の大野に帰依から自分の大野にあられたと思い

本人が満洲へ突厥するには先づ化なれば歌目だね、通りすがりたか

らどうでもいるといる風な無調心

だ、これは非常にいっことだ、日この監定下へも寄れないと思ふの

說小

(咒)

月

뭶

た仕事に限らず市民

いゝところだといふことになつて効果もてきめんに現れて住心地の効果もてきめんに現れて住心地の

握んで岸に上つた。 掘んで岸に上つた。 掘るで岸に上つた。 掘る石での壁をできると

まだお何ひ致しませ

Ξ

久郎梓

ける處さへなかつた。一人の少年な茶店は、表人かの客でもう腹掛

伽業聯合會の意氣

美化工作進む古林北山公園

團體往來(廿七日)

だいそこにだけ空感があった。王 たいそこにだけ空感があった。王 たいそこにだけ空感があった。王

「老先生は南贛道々臺に築進なさ

連少年はその一宮に心から驚か 連少年はその一宮に心から驚か

を次々に發表 の本誌は新しい試 者にも経讃好

材と構圖

た。 「お客様、こちらのお客様を御一 「お客様、こちらのお客様を御一

され、たゞ一人こんな處にお出に

してまた、斯標に敷装などな

王の反亂の時、私は官職を放けれたのですかし

店の小僧が彼の氣を引いた。 店の小僧が彼の氣を引いた。

まれ旅費さへも取出すことが出來

したのを機會に第一回六十一名、 智中の特務班七十一名の講習終了。 智中の特務班七十一名の講習終了。 記述の主義のは、 記述のを機會に第一回六十一名、

◆京城師範學和 七名 二〇三列車で新京記 社復 名 一列車で哈爾濱へ 名 一列車で哈爾濱へ

八名

對魔して

して腰を下した。少年は立上

歌より新京着戦員一行一八名

吉林第一師範生三一名 同上來 大の師範學生六五名 三列車に て安東より來奉 大の師範學生六五名 二三列車 にて新京より來奉 にて新京より來奉 無往復 にて新京より來奉 無往復 「豪興の者です」と答へた。「『歌興の者です」と答へた。

「老先生は邊議の防守をお乗てにつた。

なつた今日、

を順したことは流石に打明けなか彼はそこまで話したが、寧王に

ない底ですし

「頻滋流落、何處と定むる處とてかし

「で、これから何處に往かれます

列車にて釜山より來奉、奉撫州軍にて釜山より來奉、奉撫 「樹に南昌太宗をなされてゐた方「瀍と申します」

れば繼續

て安東より來奉 に世保商業五年生八〇名 奉漁 宝九年へ

釜山より來奉三五列車にて新磨造船所員四七名 五列車に

て吉林省公署を初め在吉各機關の【吉林】既報建國最初の試みとし 結果的實際 に餓から

7/40

天の盛京時報の短評職で菊地と

時三分酸

慰問の途

あなたは御伝知でゝもいらつしや、御一家の方ではありませんか」 があつたが、若しやあなたはそので、矢張り遷といふ名間の考先生

年沿線の

顧囬將名

寫眞邓記事滿載

·別册附錄·

カメラ

13

皮 軟 梅 性 唐 卡 茶 东 东 东 东 东 醫中 一回四方・二重・五二里野吉連大

初心者にも熟練

徽花造 章環花 豊 富 富 \odot 0 0-九三・こ電・角場広西専汪近連大

定價二十錢·送料四錢

B

名酒 白龍正宗 自龍酒造傷

院醫男

小笠原長生中將 安保 清 種大將

殿 江庄場馬

場 ルトクド 引取洲滿

小賣業者の合理化に

市販價公定なぎ

全滿商臨時總會の意向

(日曜水)

日

寛出しを開始することになる模様 ゆる運動をなしつゝあることも、 は頗る微弱となり勢ひ自然の已む に會社の浮沈に開する重大問題と 殴された場合、會社自體の立場

的問題が討議されたものと強想さ の結果、概能顕洲國との間に具體の今回の來滿となつたもので、こ 決定的態度をとるべく、南氏以下 保倉社は、この機會に何等かの方、東京火災を中心とする内耳 態やむを得ざるものと見られる

室において第二十三回臨時總會を一、漢洲國官吏消費組合問題解決等では二十四日哈爾濱において理一勝奉天石田、安東郡之口、大連古會では二十四日哈爾濱において理一勝奉天石田、安東郡之口、大連古會では二十四日哈爾濱において理一勝奉天石田、安東郡之口、大連古會、一、漢州國官吏消費組合問題解決 の如く、悪保殿将の分配面に不良の如く、悪保殿将の分配面に不良の如く、悪保殿将の分配面に不良のかり 窓により危険の分散を計る方針でをな火保會社を設立する、師ち一会な火保會社を設立する、師ち一会な火保會社を設立する、師ち一会な火保管社を対していません。 な火保倉社を設立する、即ち一 ★輸出先来國、線茶一七、○六三、五〇六 一九、八五〇、二八二 紅茶四七九、一八二一十二、二二〇 その他三〇〇 七〇 計一七、五四二、九八九一九、八五二、五七二△減二、二〇九、五八三 一九六、五八三 一九、九五八三〇九、五八三〇九、五八三〇九、五八三〇九、五八三

の前身奉天西品證祭で場所のその を極めたころである、 満洲取引所 を極めたころである、 満洲取引所 を極めたころである、 満洲取引所 初め證券の現物取引を行つてゐた

でくんだもので、常がは金に紙のの字を配したもので、常がは金に紙の

滿洲

がて満州事態――満州國戦國と舞 五年十一月株式を、十二月米数市 場を聴聴したもの、水廠せず、や がて満州事態

一製鋼所職工の動揺 「製鋼所職工の動揺 「製鋼所職工の動揺 「製鋼所職工の動揺 「製鋼所職工の動揺 「製鋼所職工の動揺

定價二十錢

きに至った。

六月頃公開か

數量一萬館を契約したと噂されと語って居る語のて居り、出來秋瀬洲里藤波高談で居り、出來秋瀬洲里藤波高談に居り、出來秋瀬洲里藤波高談に表示。

は非常にデリケートで市場を騒 は非常にデリケートで市場を騒

の位の數量が引受られるか、

合があるが、此の

し環境が、著しく不良ならざる 株式市場の形勢を注視研究中で が 外國會社と看做してゐる模様であ るが、大連大災としては、日繭合 るが、大連大災としては、日繭合 のが、大連大災としては、日繭合 としては合辨會社設立問題はまさ 間方針により營業地域を関東州に 響響があるものと豫想されてゐる

ナナ入荷

の勝戦力旺盛に活態に消化され、 に三千酸の入荷能りを拡べ方々好天績も 目の満人節句を撚べ方々好天績も を 要に 観高も手帳つて 要地筋

支那棉花買付か

東京、大連同時に賣出

依然旺盛 緑茶の使用普遍化し 五月の如きはバナナ脱十銭を見んの職職力旺盛に引きない。

満洲の需要激増 九年度茶輸出數量

師ち九年度は昨年度総計二七、九 三九、四四一ポンドに比し二、二 一九、二五六ポンド増加したが、 一九、二五六ポンド増加したが、 本願州國 緑茶二七九、二六四 五〇、八二二 紅茶五、○三 五〇、八二二 紅茶五、○三 五〇、八二二 紅茶五、○三 二九四 九〇、七八八△增一九 三、五〇、 一、五〇、 一、二、四四一 一、七、二、五六 の機花は相當の成績を暴け品質もた、觀ち河南、山東、江西電方蔵 配から期待されてゐる の機花は相當の成績を擧げ品 支那砂糖専賣に H 医療援助を行つて支那機なっ 一助となすと共に見たした。

満一ヶ年目に 昨年の十 動する威令を行はせきをつけて一関一業の

の經濟意謀本部に愛 しかし満年が満洲

定期(合高 (二十七) 定期(合高 (二十七) (前日對比較公印藏) 大豆 五五九八車 公丸一車高梁 一二七九車 四車高梁 一二七九車 四車高梁 一二五五百箱 八千箱豆粕生產高(二十八日) 大二、公公枚 十六軒

【六月號]

日販費店にあり)

・ 満、四一五、電

すまりぎかに元遣製 新取器 A 為化密模性原 宮肺腺失 台 血助 X

對滿投資信託會社 南接査の総略は企業主艦が無統一一二、本問題解決後の商議側の普後力化するに至った、即ち能來の點。 に関する協定報告の件 銀行團歸京で表面化 る第二件は脳定殺の内容に基さ小る關係方面に對し謝意表明の件を審議したが、結局問題の重點た 米國當局は否定 し謝宴を開催した。

鐵道收入中旬滿鐵

三千三百十八圓、

を表したができなった。

は極めて困難な状態こりでは極めて困難な状態こうで、内地は極めて困難なの気器を通る経典統能

信用の程度不明なるため資本家

シンチト

(四)

内地財閥を網

羅する

世界經濟會議再開說を が唱へて居るやうな自由主義通れるい、とたといふが如き事質はない、とたといふが如き事質はない、とない、とないのではない。 にして前旬に比し客車收入は七萬 一千七百八十六圓の板吹、 能車收入は四萬五千五百二十二圓の各塚吹で 入は四萬五千五百二十二圓の各塚吹で 発引前旬に比し二萬二千六百十九 圓の蔵吹を示した 六月一日公布支那關稅改正

つて居るが傳へられるやうな噂一六月一日公布郎日實施と淡定したらになればよい、この希望は持一の立法院大會に於て正式承認されらになればよい、この希望は持一の立法院大會に於て正式承認されるによれば戦口器の整整人群の立法院大會に於て正式承認されるとこれといよが如き事實はない、一様者談として支那紙の報ぎるとこれといよが如き事實はない、一様者談として支那紙の報ぎるとこれをいよが如き事實はない、一様者談として支那紙の報ぎるとこれをいよが如き事實はない、一様者談として支那紙の報ぎるとこれをいまかは、一様者談として支那紙の報ぎるとこれをいまかは、一様者談として表現した。 發國通 財政部代

業の酸差に登すべしとの議論が有一

信託會社たるは云ふまでもない は国武預金恵集のための信託會社

スワシントン二十六日被國通』へ するため式なの。國際長官が世界經濟會議を展開 を行つてあるとの報道がニューョ を行つてあるとの報道がニューョ を行のであるとの報道がニューョ を行ってあるとの報道がニューョ

代償大豆の引合

三井、三菱とも未成約

を職く一般に求め概全なる在議企 を職く一般に求め概全なる在議企 を職く一般に求め概全なる在議企

方演洲には經濟製造のため残された仕事が極めて多く從つて多額の

電託館記載立識が膨脹するに至う

しかして右信託會

権なる産業保護に努めて來たが 國の課税を図る語と日瀬の景ではあるが、 行はれてゐる、而して來

があつて初めて産

滿洲火保問題混沌

台辨會社主義は非か

大連火災割込運動を策す

滿洲國の方針は未決

る満洲國の根本方針は未だ決定せ

性と見られてゐる、節ち 日支經濟提携の具體化 のと期待されてゐる 産業分野確立を待つて

巡に

| 「東京二十八日産園通』日支經濟 | 宮田変響機の画常を殴るものと |現代に關しては廣田外相は支那の | 部を訪問し、右は明らかに條約連 「東京二十八日産園通』日支經濟 | 宮田変響機の事は廿七日午後外交 有吉大使關西綿業者と會見

◆定期前場《銀建》 本大 豆(福調》單位厘 基月末 壁10 壁20 壁10 壁20 六月末 壁10 壁20 壁10 壁20 六月末 野10 壁20 壁20 壁20 八月末 野10 壁10 壁20 壁20 八月末 野10 壁10 壁20 壁20 八月末 野10 壁10 壁20 壁20 一八月末 野10 壁20 壁20 壁20 一八月末 野10 壁20 壁20 壁20 一八月末 野10 壁20 壁20 壁20 上月末 野20 壁20 上月末 田20 上月末 田20 上月末 田20 上月末 田20 上月末 田20 上月末 田20 上月末 日20 上月末 日20

報 A:X枚 七三二个全國 证 100元枚 11、B类、0美國

福奉公司

金文、 15 という、 有号に 1 というない。 1 と

黄人

有吉大使は歸任の

でする方針をとり近く時代

素家と會見、支那機花の質付けに多次、闘西の紡績業闘隊の有力事

氏の愛國投資會批案に要は立海の漢僧を消ぎ

木 木 水 越 株 式 后

ウキスキ シャルパー Geril part
Scotch V Whisky

店選代線洲清選大

は科

医院

引売買

取兩 BW 地掛六十町奥市連大

二十錢

6.10 7.21

一流を見るに、紅茶九年度の輸入は一、 への輸出は継系、紅茶共に目襲しい。 アフリカ、太洋洲、南米方配・ 大全然なく継条のみ二糖無増加した。その他新版的・即ち間配理加した。 向は線索が微蔵した代りに紅索がた。これを各國別に見ると、米國 世の大八年度の一分六厘強に過ぎる。 一般の書類を示したに反し線流は四十が 二糖煙の着類を示したに反し線流は四十が 二糖煙の着類を示したに反し線流は四十 の自然的類加によるといるより事 の自然的類加によるといるより事 の自然的類加によるといるより事 の自然的類加によるといるより事 の自然的類加によるといるより事 の自然的類似に適せるためと見ら

ブペ 五三一士十七現 コゴー月月月月月月 梅 オルロ

引順高

を全に考べてゐることはシンギケート銀行獣で事だる部なのに何なしなが、またのは何か底にのあることを思はせる。 「これのあることを思はせる。」 「これのあることを思はせる。」 「これのあることを思はせる。」 「これのあることを思はせる。」 「これのあることを思はせる。」 「これのあることを思はせる。」

第二回 元弗0分0 181100 1811100 | 19100 19

滿洲國關稅改正

絶對の條件

課稅權回收と産業分野確

東京期米 神馬引 三、三、三、東京期米 大阪期米 大阪期米

大阪綿糸 月月月間線 前線引 月月月間線 前線引 月月111100 111100 月月111110 111100 月月11100 111100 111100 111010

買氣を呼

2,35 6,25 2,45 6,35

祝賀會や記念植樹

周年祝賀舎は二十

「他田、中村、名富、江本氏等會合 等

此の外野政局、中央銀行、

念公會堂において催された田院者

學藝會開催 北安小學校

圖們國婦總會

二十八日午前十時より帰門火場。一二十八日午前十時より帰門火場。本質配辭、會務報告、受員の政選、新舊會計報告、役員の政選、新舊會計報告、役員の政選、新舊

圖們鄉軍總會

海軍記念日行進

先づ農民の通胆者を漸減し更に配一一般民に密告せしむる事となつたので駅内の治安確保を期するにはを設置し左の如き奨験金をかけてので駅内の治安確保を期するにはを設置し左の如き奨験金をかけてない。 とうが獣酸について温暖追離者は一般情報の速急に襲きをかけるにあり、 「一般民に密告せしむる事となつた」との場所を表現した。

戦を記念し

年歳の浅きに

新京の盛澤山な催

つて長く日本婦人としての総情をしての概念巡等は一人の色彩を放

北安神社寄附金

素晴らしい好成績

吉林に多數潜す

月力匪團頭目捕はる

部下として四百の部下を有し一
理盗、掠奪等を重ね、隅太平の
に亘り人質拉致、放火、殺人、

北瀬方配各支部を加へ人民會は本年新に生れ

斷末魔に焦る匪賊 第一日目(三十年)

等で五日間の總會順序は左の如く 関係當局者訪問接拶(く)各地 (イ)事務打合(ロ)代表者各 (の)のでは、 (o)のでは、 (o)のでは、(o)ので

(が合會長)

東市の其後の鍵膜道に將来の便官 東市の其後の鍵膜道に將来の便官 東市の其後の鍵膜道に將来の便官

「安東」安東縣フオームが漸続一等縣として財の殿谷を添へたにも加います、 野舎は離式整物で殊に助札らず、 野舎は離式整物で殊に助札らず、 野舎は離式を物で飛に助札として其の威容を添へたにも加いまり、 大きない では 市民に多大ので便を 乗へて居

治安方策協議

請願書を提出

開通際下の討匪に際し勇猛 兩勇士慰靈祭 満官吏及び折

面積激增

人植で

通行禁止 【奉天】城內大

盛大に四時四十分終了した

年十一月三浦總務廳長夫人を支部に中一月三浦總務廳長夫人を支部は昨

密告箱新設

懸賞金制度を設けて

徳惠縣の新しい試み

躍進永吉縣の近況

此處二、三年は恐

現し間接的に置進吉林の發展に寄 氏に数する磁華官民の送別會は二年に変活管域に築戦の閣僚板の雨 送別會

の活躍

同傷病兵慰問

鞍山地方事務 披露宴を開催

では、 ・ では、 、 なつたが、他の神機御 ◆西公園の池も夕京み

所豫算編成

が新京で戦やかに見える御館戦の の甲百名ばかりが自動で年からい ふと中年妓が多い、耐る獣生状態 も懸めて曳好でこの間の粛影病院 での歌妓だけの樹萱でも有病者は での歌妓だけの樹萱でも有病者は りまで出かけた在京記者連トタン 同伴の脚京に選組攻めに奉天あた 同伴の脚京に選組攻めに奉天あた 同学の脚京に選組攻めに奉天あた ビューが墨なしとは実が深い今現 りまで出かけた在京 埋め工作を行つた、で、 るた。スワ大事とこれが本當の法人、軍司令官の官邸の方に施れて 养安· い斉し 4

、關係問題解決策研究に 朝鮮同胞民會聯合會 一、本會議 第二日目(卅一日午前九時から) (イ)各地状況報告(ロ)各民 も相當重大使命を帶びて居る模様 (イ)各地状況報告(ロ)各民 も相當重大使命を帶びて居る模様 で、監局では引続されて居る模様 で、監局では引続されて居る模様 京中央通西公園 電話五八〇三米 崎齒科

氏會代

別近に於ける游響館討伐に際し、

席せしめる件属朝鮮人代表を朝鮮中樞院

人巡捕を巡査とせし



「哈爾濱」哈爾濱の邦人にとつて 神社の春季大祭は二十四日の特望の一われ等の氏神さまー哈爾 五日の本祭にかけ

哈爾濱神社の

春祭り賑ふ

初めての神輿渡御

十五日午前九時より會議室におい 事官會議

安東驛の改築

八千九百九十七名、三千百十九國 九十二銭に遂してゐるが、旅行シ ーズンを逃へて利用者が漸増しつ つある取狀に鑑み、且下大連へ敷 であるが、旅行シ 歌を滅じ、四月中の利す者は五萬 パスは市内交通機關の重要なる役別のである。

第5階はしくないので早暖防衛される複響である。 一線も間はしくないので早暖防衛される複響である。 に全力を観光してみるが、その成 に全力を観光してゐるが、その成 に全力を観光してゐるが、その成 に全力を観光してゐるが、その成

ハル支店不振 中國交通チチ

が、午後三時半閉舎した り、紫緑その他につき熱心に誘腰 り、紫緑その他につき熱心に誘腰 が無視が大いのでは、 の他につき熱心に誘腰 を動き、 も田富裕神殿後事話よ の他につき熱心に誘腰

途を脱稿して午後八時和熱部を担

數臺増加

18 ス



穽

洲千万

皷樓より西華門に迂廻すると

蘇家屯の合格者

防腐剤ヲ含マズ

閻兩氏





用用用車

社會式株油石善丸 代總滿 東 公 司

商賣卸定指油石署賣專濱爾哈

株式会社 小児科 利 表 は洋



新京室町小学校前田中ビル













E 5 6 2 9

料ン

和京東一条通・・・ で大るま屋へ

絕懷照來 緣中明納 材電器材 料燈具料 新京日本橋通十八番地 新京日本橋通十八番地 新京日本橋通十八番地 明黙具、ナイフスキッチ、配電解、明黙具

理代要主

信機、無線機、絕緣材料、計器、手ューブ、足線関其、電球、資交自動交換機、管水計、電氣扇、紅質質、音順光

題らなくなるといふ報で、カルシッ理らなくなるといふ報で、カルシッカラスの不足は、「一般のない。」です。 書きる結果をのです。 書きる結果をのです。 書きる結果をのです。 またのが原因だといふことになる。 あま子殿が、お砂糖を書め過ぎるのが原因だといふことになる。 は、尼介玉優な代謝だが、君子には、尼介玉優な代謝だが、君子には、尼介玉優な代謝だが、君子にとつては、「何よりの好物でね。

す。以前に猛烈な便秘に懈害された。以前に猛烈な便和に欠いるではないかと思ひまにもいくのではないかと思ひま

あの楽がよかつたので。

糖分はカルシウ

・デアスターゼでも送ればいる。 早速誘策を講じなくてはならい。 胃古君の所に確つてゐる食い。 早されしてしま ふ 気に

一般六十銭、八十三日が五殿 一般六十銭、八十三日が五殿 一般六十銭、八十三日が五殿

幹の鎮静に…並ら船・車・航空機の

吃逆・胃痙攣の鎮静

鎭靜

胃腸の自力更生

世版同復の爲に、萬蔵! ・ 英麗は成立しました。

では、大分戦場にやられて、歌りたは、大分戦場にやられて、歌りかいつてある者があります。大切がかいつてある者があります。大切がなカルシウムが、ろくに置へないと権めな有様です。

幸促

間・ の 当子に あいませたのは、 かしろ便なんだ。何故つてそれは、 かしろ便なんだ。何故つてそ

一のほんとに要求してある物を知ら の要求を光たし得ると考へて、そ を動変をありさへすれば、謝君、 の要求を光たし得ると考へて、そ 者の真の要求をよく聞いて、食物 はいたのが の要様に努めやう。

肝・動脈を抵出します。今後解 き後必ず者素(わかもと)を服用 までは、ふ命令を、脳瑞殿の名 いふ命令を、脳瑞殿の名

た。そんなになった駅内は、一 になったのでででは、一

日・所し群なんか、石みたいなは着へて臭れない。 は着へて臭れない。

洞

は に も 英教が 必要 は に も 英教が 必要 は 消化器管の 最前線に あつて、食物を 敷茶いたり、耐流し あつて、食物を敷茶いたり、耐流し たりする、 重大な圧落を持つてあ

長井 右

膓次郎氏 肺二氏

生理と病理を語る 內臟器官 齒太眼氏 Burnananananan 瑞太蕨吉氏氏氏氏

の れなかつたら、胃苦や臓が脱だの たまで ないがら、胃苦や臓がいだ。 勿論をデだつて、 ではならないだ。 勿論をデだつて、 ではならないだ。 勿論をデだつて、 では、好き嫌ひがあ とってるからには、好き嫌ひがあ とってるからには、好き嫌があって、 ないがら、よ す を聴かう。

た。所で君はピタミンの不足を順 ・それは 非常に 耳寄りな話 かす、リベーゼといふ解素を持つが、なかつたのは――併しこの若 しておいて、然る後日血球で爆撃にてゐるんだ。これが結核菌を裸に

はがいます。 生でもその不足は著るしい。脚類 はが離だが、胃臓病だとかようでは、や のるものも、ビタミンBの不足か あるものも、ビタミンBの不足か あるものも、ビタミンBの不足か のでであることが非常に多い。 とが、質しない。 を変しない。 を変しな、 を変しない。 を変しな、 を変しない。 を変しない。 を変しない。 を変しない。 を変しな、 をでしな、 をでしな、 をでしな、 をでしな、 をでしな、 をでしな、 をでしな、 をでしな、 をでしな、 をで、

無批判に榮養を

ても無駄

間・僕だつて自分が働かなける。 事は、知つてゐますけれど、最近 の概に過勞が顧いては、食物を見 です。消化し切れない食物が、ま です。消化し切れない食物が、ま れ。 できにいはせると、 骨アトニーとか胃機能とかいふんだが。 祭養が足りないといって、苦情た 場の成力も及ばぬ態みがあるのです。 が発しいる対象が見立つて多いのです。 ではといる対象があるのです。 ではといる対象があるのです。 では、対域を着てあるんで、自 は、対域を着であるんで、自 は、対域を着であるんで、自 があるがな強いですかられ。

では、どうしたらぞは、近年を開催に重要性は、どうしたらぞは、近年を開催に重要を開きをいるとが出来るかという。 はまる 腹膜のの は ことについて、諸君の腹膜の が ことについて、諸君の腹膜の が ことについて、諸君の腹膜の が はない と は できる は でき

はピタミンはないのか。 、姙娠したり、お産したりする

柱射液

五二五五

11.

交献說明書進量

大家の賞用を専らにす。

爽快にするを以て、大病院、

に嘔氣、嘔吐を鎮靜し氣分を

合體なるが故に麻醉劑等の如 き忌むべき副作用なく速や エモールはブロー ムの有機化

て明かなり。

嘔吐鎮靜の

處售代約特州東關及國洲滿

商衞兵五邊田

をかけてふたをしてするめます。とから先きにすりのばした胡麻醬油小りがの場合にすりのばした胡麻醬油小りがした胡麻醬油小りである。

調理の常

使

店 商 木 鈴 註號 舗本素の味 遠用御省内宮

同同哈遼同安同来本同本同新新新同族同同大人 () 人 (

いしいお 方へ拵の理料魚お

「脚を対材料 幅のさしみ二元院 ひさ はごま五匁 お茶がく 調理 びや本 白ごまはほうろくで煎り面の出るまで充分すりわさびを関して軽流二点 まで充分すりわさびを関して軽流二点 と味の葉を加へてすりばし、鯛のさとす。炊きたての温い神飯を茶碗に盛ます。吹きたての温い神飯を茶碗に盛ます。吹きたての温い神飯を茶碗に盛ます。吹きたての温い神飯をかなせ

BM 171,

品質純結は小変

肺結核で 食慾のない方

慢性病衰弱の方 胃弱の方

五

0

價

關東代理店 会社 小西新兵衛商店 **發賣元 林式 武田長兵衛商店** 五〇〇錠(二圓三五) 1100錠(1 1000錠(四圓五0)

明朗なる生活 め 症

でここと云つて著患はないが、 性事に倦き、疲れ易く、頭腦が 性事に倦き、疲れ易く、頭腦が で良で榮養にならない様に思 朝化することが出來る。 故にさう云ふ人は、大抵胃腸 くは胃膓疾患に起因してゐるれらの神經衰弱的症狀は、多はれる、胃膓に力がない。こ 胃腸筋に張りさ力さを寒へるを増し、運動機能を亢進して アペチン錠は、胃腸の活力 用價値を見出す。



85_585(O)

め爲の止防化變の液樂 ツグと瓶のスラガ質硬 ひ用を栓口のガルベタ 快輕でしに美優は體形 りな器容るな便至

如き憂ひ皆無なり作用なく且習慣性となるが真用するも何等不快なる副 瞼炎·涙膿症· 充血等

ム・眼精疲勞・眼

な烈强む蝕を眸双 埃塵と線光の夏初

植を疾。眼がな快不に眼。の君はれる くな躇躊!た手。觸の魔悪るけ付。 化。強の力視でし眼点をルイマス !け布。を陣での作べ工、眼で健心

薬眼る護を眼ざ防を疾眼

社會名合置玉 店理代總

かう致します

中には贈り物の置時記な

せう。分解療際は世時記で一回。
とも一ヶ月に二、三回づらは
使用しなければいけません。柱時
には三年に一度確をさせばいるで

と で とをすればきつと 曲が 直まんなことをすればきつと 曲があるが、 そんなことをすればきつと 曲が 直ま

りますから、それらの注意としてに願が出來てゴミの入ることもあ

てゐます。ご承知のやうにBや日の數が増せば増すほど ルネス(脱弱)日はハードネス(堅牢)の脳字といはれ

てありますが、Bは英語のブリット 智慧の輪

鯱かければ自然馬が強くつくわけですから、 その特徴を破揮するわけです、なは一説として

中時記、腕時記に至るまで一様に意識ひます。これは世時訛からとしいこととは言の多いことをご社

選び方ごお化粧

効果が非常に違つて來ます

この點ご注意なさ

◇キス移動 金州のキスは次

先づ満洲は乾燥の度の脚

命じて修繕させることが大切です。ところで時間量へ持続した際 そんなのは鍵作なく削るし、そのほか時間の故障は早く時間屋へ

たも少くない語。以下時間の故障極々相に就てたづねてみませら 修繕料の標準がいつたい何遠にあるのか、ご不審な顔をなさるか

乾燥ど、ゴミ、で

故障が生じ易い

年に一度のお掃除を

正にな「時」を愛しませら。家の時間は四十分進んでゐるなど」 **学業で言つてゐるかたがありますが、凡そ現代ばなれのした話で**

ではから二十銭。然し野の破れたがいます。 では、これだけではできなくなり、でとそれだけではですがまなくなる。 とそれだけではできなくなり、で

ん。
藍時部の故障として心悸の先
ひ分解してみなければなりませ

を云はれてるますから、早いに越したことはありません。中には自力で直ぐ推察曲の中に漫けるかたもあるが、際急の手當てとしてはもあるが、際急の手當てとしてはもあるが、感急の手當てとしてはってせる。からなが、感急の手當で大見いた。

が複雑でありませんから、バラソの配合が多くなり、冬のやうに色

の大

戸とか、グリーンとか、二色だけこれからの夏物は大概白地にお終

(井尻安枝さんのお話)

奥へるといふ、 配

の崇高性が決定さ

着物との関係が大きな問題です。

つって、素晴らしい感じを見せるがくつきりと着物のグリーンにう だけを揃って淡黄になさると、黄

である如く、職能に

たが作家順に

時間 は不正確になるしニ

れは心棒の先を磨ぎ或ひは取換間で止まるやうなことになるが 四時間は番かずにすむのが二十 こんな時にはかうしませう

なことが多い。この場合は風のない影響においてかけ顔せば極び動いを出すが分解療験は修識がちょっとうるさくて一圓五十銭となつてとうるさくで一圓五十銭となってとが多い。この場合は風のない影響においてかけ顔せば極いあり、

響いため遊に吹かれて止つてしま このほか態時計は風の吹く場所に

すぐ専門家へ

の年分、人半分に眺めてる

日内の某デバートで買ひも

人種判斷法

ッていふんでせら、きつと

(

藝

ちがふわ、女中さん

2

手提袋

の人、だアれ?

あらットあつかつた

D

彼ろの方に一かたまりにな 配です。恰度、この二人の

人知れぬ視線を送りながら

ッが持つてないんですもの

だつて、ハンド・バ

ー××さんよ。

故障

雑作なく直ります

へご持続願ひます。

持つ

止確な、時、を愛せよ

0

おで一直五十銭です。一番で一直五十銭です。一番が一

変れたり止つたりするとが多してみることもあり膨手に腎臓を閉け 大ることもあり膨手に腎臓を閉け てみることで入ることもあり続い こと使つてゐるうちに熱のあひだ って了ふので、そのために時間が い」加減な店へ続むと安曲を使つ

のでせらか、仕方がないので人工気でせらか、仕方がないので人工気でせる。とうしたのか欺喩が擦へません、どうしたのかないので人工気がある。

支那の表象術は

小品展

大連三越で

ると細菌性の病氣、就中氣とヴィタミンADが缺乏す

い
英養剤はないのです。

何を與へるか

どんなものを異へればいるのでせ

能になります。お化粧の色とパラ

ルの色や、帯総、異緒、半次など いお紙戸色、淡色の脊髄には続い いお紙戸色、淡色の脊髄には続い いお紙戸色、淡色の脊髄には続い さるなど、映へると思ひます。と常総と異緒たけ揃べて淡黄になと常総と異緒たけ揃べて淡黄にな またグリーン窓のお召物

を切り取ります。 もし本葉を二 他の鋭敏なもの 安心を與へること

方と思ひます態書處は極めて神方と思ひます態書處をお飼になつた り最房を飛出す事がよくありま 物體又は事態を表示



ますが、曹通の人の耳は、どの位の音響を聞くことが出来れば概念なのでせらか、まづれば概念なのでせらか、まづ 護中時記の裏を、こつちに向

夫なもの一本残して

切取 ると子覧のふ意識に 育し雷は仲々つかないから注意

即用の模様

支那の美術家は牛

レヴュウ

校に乗が二

国の下に雲のある神で現されてる。この島は、その榕野が柳に似 **他売を潤いてゐる一匹の野鬼**が見のに基くのである。月は圓の内に 祭られてある程支那人に登載されを示すものであるが、或る山嶽は 数が、太陽を本體とする陽を示す たものである。山は職乎不拔のは知識の表像として往昔順邦さ えてをる。屋殿は三個の屋を三 に監査し、頂脳の配と左右の基と左右の基 のであるが、四月星辰

帯電等の模像に用ひられてゐる。 末、騙、散取であつて壓々作品や陶

といる同一物 C・A・S ウキリアムス 村 山、龍、華虫、宗彝、漢、山 である 壽 十二章

られた模様で十二章と稱せられる 獣しては、それら \ い傷があるの 二科療 契循展 野館 廣洲 開催は大連、新京、奉天にて空前の成果ををさめ日満文化に貢献したが、同版と共に來議した服田綱治、田日版と共に來議した服田綱治、田日版を集め五月二十九、三十日の収修を集め五月二十九、三十日の収修を集め五月二十九、三十日の収修を集め五月二十九、三十日の 點、栗原 三端伯三様の美術的漏洲感を紹介 田嗣治氏二十點、田口省吾氏十十名こととなつた(出品監験は

教授(朝日・一ノー) ◆學校行事 [三十日·木曜 (嶺町) △研究

菌の感染を防護せらる 春から夏にかけての犯 イタミンADを蓄積さ に强力な闘病栄養素ヴ 吸器の弱い方は、體内 され易い時季に於て呼 結核菌や呼吸器病

の感染は強内にヴィタミ とも言ひ得るのです。 され易いとのことで、結構 官支や肺・肋膜が一ばん





して、短文歌 しても、俊家はそれ等を目標にしれての考察に い歌なる愛好家が事實存在するに の諸問題 の短文學的地位 で ては居ない。川柳の低俗な一般に たとひそのやうな川柳の低俗な一般に たとひそのやうな川柳の低俗な一般に とされる傾向があるかもしれないとされる傾向があるかもしれない て作品を競表してゐるのではな ことではあるが、それには、川 能烈な批戦を得ることは望まり 文學的朦朧の上から突き込んだ、 は、川柳を文壁としては取りが、それ等川柳作家以外の震 郷代品の夢集されることも多く、郷代品の夢集されることも多く、 丘 ることを三位一體として、網動であり、批戦家であり、監賞家であり、監賞家であり、配賞家であることを三位一體として、網動であることを三位一體として、網動であることを三位一體として、網がであり、現在の川棚の機能とし 省し得るだけの良心を有すべき。 何家は批戦家の批戦に難して、同 関心を示すかの理由は判明せな。 になるが、どうして、それが解心を表象すると云は り、他の一には嫌に似た脳が入つてを一には犬のやうな動物が入つてをとは袋鬼用の二個の。温で、その ある。それで、その二つの立場はある。それで、その二つの立場は しやすいことだ。批判家は、信 家であり、批戦家であり、配覧家 機能をもつてひた押しに押すより 批判家としての良心とは

人名」「極別」「総柄」など がず、おまけにがず、おまけに のお方な 三書伯のみた満洲色の

は水草であつて、我々は断乎

桁核に催 baため

家庭 人工哺育法

◇太刀第一報 二十四日夕

では対戦の女にこれを求める事 で、そのローカルの歌にかけるが、そのローカルの歌にかけるが、そのローカルの歌にかけるがある。 滕田嗣治

(総は番伯のノ新京の娘/)で放送にも検惑的な番りが多いに女童にも検惑的な番りが多いた感じが多い。 見する……餌、體の線、表情、見する……餌、體の線、表情、

三畵伯の

ぬことを、それん一元すのである 我々が膨脹の判断を誤つてはなら刺動されたものであるが、それは一は黒の弓字を背中合せした形が る決心を持たなくてはなられと 戦車に所能すべき事並に散は古代 あること、麓は斧のことで駆行を (244) ふ事を我々に敬へるのである。 は黒の形字を背中合せした機能服であつて、その上に一は

原除するために、肝油が

がらこれを服まうとしな 油ほど呼吸器の補強に良云ふ缺點さへ除ければ肝 躍い大量の油を服むこと いのは、毎日額けてあの るからでこの服み難いと か非常に苦痛で初めは我 不可缺の抗病素であると

能にも美味しく飲める理想的の栄養料! ●病弱者によし ◆パ見によ ◆育見によし ◆避前産後の婦人によし ◆育見によし ◆健康者には

迅速に恢復し、精力元氣を 旺盛にします。

果糖、アミノ酸の綜合作 量極めて豊富な とりこのを召上れば、含有 により、身體の疲勞衰弱を

味一榮養

どりこので

初夏の榮養は

ADの最も豊富な給源 現在に於てデイタミン

ら造られた小豆大の

發賣元 禁째 大日本雄辯會講談社商事部

嘉納

東京京都西島南西三(非エソスの)

理店



檀上商店

セロフアン

在婦人科· 人院隨意

間では、 のでは、 のでは、

榮養となる成分

ノ酸、運動力の資源となるグリコノ酸、運動力の資源と促進するヴィタミン並アミるアミノ酸



百

子達にすぐサロミンを 三百錠

さ薬投に者病でれか書に箋方慮の家器はンミロサ割重費。

名物にうまいものあり林

洋行の羊羹

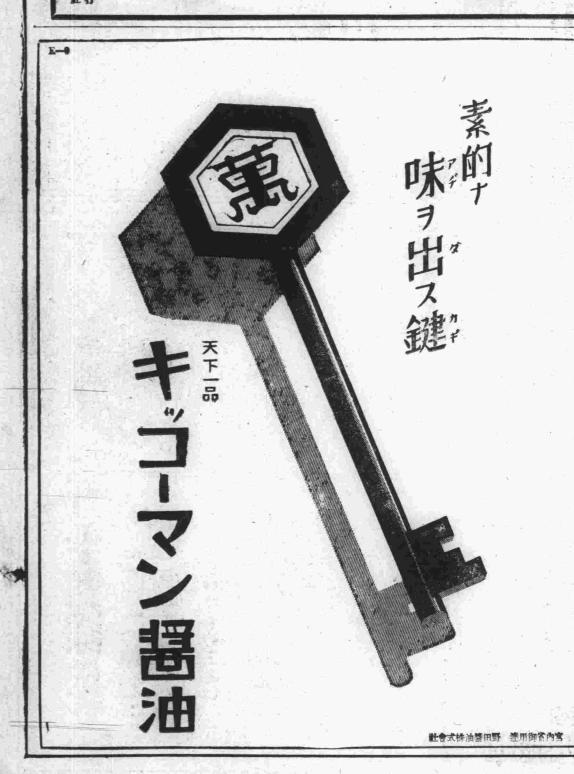
此の場合―― もし耐想方の不注意にあるとしたら? にあるのでせうか? 此の場合―― にならなければなりませんとなった。日お子達の起居動作に就いている。

責任は誰

押むやうな事はありませんか何飯は進みますか いて次のやうな事をお檢べける爲には、貴方がたは毎

一、風邪を引き易い事はありませんか 一、鬼所を引き嫌ひはありませんか 一、鬼所を外き嫌ひはありませんか 一、鬼所をがなやうな事はありませんか 一、強いに好き嫌ひはありませんか 一、強いないではありませんか 一、顔色が悪い事はありませんか て弱いお子達を强く致しみ易くお創りになつたも

母性愛は强 危期迫る愛 ▽もう手の施しやうもない愛見の苦しみ。代れるものでもう手の施しやうもない愛見の苦しみ。代れるもの マあれ程朗かで元氣だつた。 中は母の顔も見えない! 何不自由なく明るかつた宏 った家庭は、 見引 子供が、 今恐ろしい黒い影





23

質 句よ 泡よ V. 5 7 使ひ心地爽かに召對 を表する技術者は多年ポッシュ製品を採用し来り優秀なる電氣装置と共に在りに でせられた。 気して現在ボッシュの検造 然して現在ボッシュの検造 なる電氣装置と共に在りに なる電氣装置と共に在りに なる電氣装置と共に在りに なる電氣装置と共に在りに なる電気装置と共に在りに なる電気装置と共に在りに

い数量に上るため、各条員は全く は勿論テント、食料品など、繋"し は勿論テント、食料品など、繋"し

火山を中心に

「験を加へた」「ギン火山を中心とするもので、小」の窓谷に変れた大路はは緩緩十四」図重政部よりの「な鳥雲和獺冬吉(ウュンホルドン」では霧んに噴火し、南方及び東方

日本鄉船大連出張所

この名を貸した、下方は 概(下)火山麓の五大建 の湖を作つたの

本阿彌光遜氏

夏婦婦

服

部

奉天へ向ふ

人日酸」去る十一一 の告別式

突如・反對の聲

、満洲國参加を無視してまで

開催の必要な

チチハルで交響官

貨客氾濫から六回往復

なとなったが、観測所

江に漂つて居る低氣壓が低迷し 気壓が南に退いて、今日は揚子 昨日まで北支那方面にあつた高

井杉の

此際是非御清覽御來店の程御願申上ます。
に……最も合理的逸品婦人服が景富に揃ひました。
實用に・スタイルにそして經濟向に各特長を取入れまし御洋裝の御支度に最も好季節の頃ごなりました。當店は

潼東百貨店

婦

兩勇士記念碑 職のないの二十八日午後四時最で職のから常地に於ける職定及び講像から常地に於ける職定及び講の職を無く に於て軍隊及び一艘希二十九、三十日の隣日

遭難現地で除幕式 には母子三人で参列すると楽し の愛児を育んであるが名響の式 の愛児を育んであるが名響の式

五年祭の日を期し

刀中であるが、此の戦闘上行として大日本艦賞職士では明年のベルリンオリムビック取する運動は、東京を中心に我國のオリムビック姿域が跳耐その他の援助を縁て必死怠慢に一手六百年に融る戦和十五年を以つて東京に熊十二回オリムビック大倉

濱田要書部司令目が披露した

態度せず、わが壁構縦共に腹腔が一向

博士が戦を使った窓が嫌まれ、数 高水形六大将の歌になるもの、 総水形六大将の歌になるもの、 が での表には成め佐の勝野玉人楽徳吉

石が鑑々接編し、

やんは幸子未上

船せつけた一騎兵大尉に出館し 迎よく惣助されて上陸、折よく 数で即られた今の野村大将だが の川海道州の航海長は上海事 学明在原創 報道治・特別の方に 大連可嫌。明丁目 大黒「華

於 震冷心心

某家所藏品

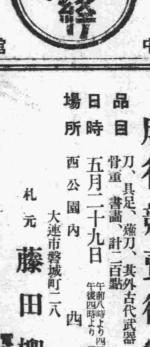






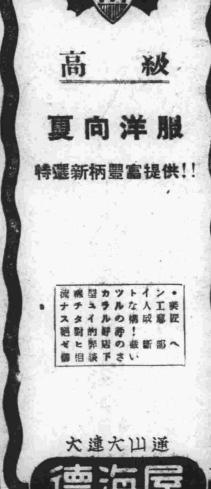






午後四時より、競賣開始年後四時より、競賣開始







滿

日廣

吿

部

電(二)四四九

本日新荷着の處遷延お計として全品を擧げて特別大奉仕 さはやかな季節にふさはしい流行品ちゝぶの数々 單銘仙新柄 入會

五月

長崎留学生

乗船賃も改正さる 四國、三等十二國、大津長崎間一等二十八國、特二長崎間一等二十八國、特二

我が國策に反する

以對趣意書の要旨

反満抗日の

大連市内

し捕はる

六本指

の息子を連れ徘徊中

縣長拉致事件

海軍力を認識させるため 大連の教員を乗せて

協和會館認可さる 祖国三十八曜でとの有力な際込みを得て総意内域と「大人」中左機能に帰る切に「長崎間三十二」と大本婦の駅子を連れて練術中」」まる廿五日中内を上町第天を居に「佐藤宮運賃もし大本婦の駅子を連れて練術中」」まる廿五日中内を上町第天を居にいたのでは、一下の小崎子郷では、一下の一覧が「「「大田社」 した腹縁を有するそれらしき一部 するや、父親らしい一満人がこれ を掘るので続于諸共田範囲行を求

中六日から五日間

が存明にされてゐる

の大頭目

TEL. 2.4342



五十名様に 指演席野球

は覺悟

小倉教授談

日京職級に於ける肥腋来郷事性に 一様一時より明月第〇〇味熱底に 一様一時より明月第〇〇味熱底に 一様一時より明月第〇〇味熱底に

頼の徒と徒策を組んで屠賊の仲間疾隊隊員たりしこともあつたが後無

若年の頃山東省國明殿駅

^強長崎鹿兒島行

大建設 卅日午前十一時

當籤發表

六月五日本紙夕刊

六月五日限りでございます。 質滿野球指定座席券付大賣出しも愈

断然壓倒的御高評を戴いて居ります 躊躇は御損です

今すぐ御買求め下さい

進呈

浪華洋行の實業滿傷野球特價麥帽子

その話ちやアないんだよ、

ム寫眞場

概は笑つて、拜み倒す原似をれが親分……」

の娘、いつてえ手前に、何

らずお仕舞ひだなア」らずお仕舞ひだなア」

ら、岩太郎はいつまでも、顔色をけなく酔つた小艇により添はれ懐いたてきつた家の中で、しど

から閉めろつし

「連く云つたつてさらぢキアない

何思つたのか小極の瞳が、その

更けゆく港の色町を、新内流し

がしたやうな顔をしてゐた。とれていった。という、岩太郎はいつまでも、顔色を

H

唐宅党研士學業全大・士博學署内三・士博學項問高

おや、またそれも厭がらせか

能に今のは船線の奴だ」 岩太郎はいまり

「日之師のお袋の葬式を出してやったり、除計なところへいち/し出しやばりたがる奴等だ。あの監察の娘のお縄も、日之助にきつとの娘のおれている人がある人だらう」 よりこつちは東知で無理を押通さく這くれと掛合ふつもりよ。もとくこくれと掛合ふつもりよ。もと

と岩太郎が暗んだ時、なれて、すばやく窓の下が と岩太郎が暗んだ時、なれて、すばやく窓の下が 佐七の姿は、たちまち臘にまざ

一つ こまたそんな、 歌木の髪にくれてまたそんな、 歌味たらしい…」 「小概、手前はお絹が巳之助を好あげて、 無理に皺太に擽つけたくなつたんきだときいて、意にいまになつて

部品藥堂陽太山中 元青藜

加藤清

郎

一品業プラター

金子清之介畵 てような、手のつけられれる野郎

夜の鳥 その三

剣法

(97)

行

50瓦 至2.75 結核療養法 五十餘博士賈驗推獎

大阪・選修町 南店

一族生

八院隨時加藤病 医李博士 ||

見科 電3-1401番

つてゴ

i 3 i

0 2

ては皮膚をいためます。一番よ

輕く擦りお顔なり身體なり

院 爽快・身も清快さなり 濃い泡をお移しになり 測園 に かって頂き度 爽快・身も清快こなります。ここ 手拭へ石鹼を塗

なればよ

のです。

からは汗や埃で肌が汚れ勝ちです。

を加

て兩手で

おのまは乗したなびくとも一頭は 御婦人や小兒の柔肌にもよき

大連市三河町三 電二・六二二二番

うございます。

芳香高人

泡立ちよ

开上醫院

范院 連浪速面一丁目

皮屬病

病 門雪

済生医

院長順尾

各種舶來化粧品店內陳列 タリムを御愛用下さい。 御外出には弊店獨特の

初夏の

お化粧

生殖器障碍 病 紫髓磷

秋葉 軍隊

糧~健康

每食後 粒 健康安全

競売日本賣楽會社

實用足袋 學學 中國四年,二 三洋

シー業者各位は他車より一日當り金八圓乃至十二圓位多くの收得があ 安全と言ふ點では窓、扉、風除等全部に飛散しない安全硝子が使用 ボイズ式乗心地は非常に爽快であるからであり ます。その筈です。 全國各地からの來信によれば三五年型フォードを何ご用になるクタ 流線型新フオードは直ぐ人目を惹き、 又センタ

センターボイズ ライド

35年型フォードの重量分配法は排

乗者の座席が前後車軸の中間に安定 するやうに設計してありますから丁 度鑑道客車の中央部に着座して居る

シ

一業者は流線型

フォ

1 F

で利益増

加

機な安樂さが得られます

★は正確、其操作は容易で、急速に停車が出來ますから乘客も運轉者 最近自動車の質の乗心地を機械的に測定し又記錄する事が出來ま す。下閩は同一の悪るい道路や滑らかな鋪装道路で試験した結果

も皆安心して乗れます

又全鋼鐵製車體は甲鐵艦のやうに堅牢です。そしてブレー

11

ガソリン哩敷では五ガロン當り平均約八十

車

哩は樂に出てゐますが、各地からの報告を

標合しますと三五年型フォードは五ガロン

高り八十五哩以上走行してゐる地方が多數

を示したものであります

1935年型 フォード

均十二圓多くの收入があるとの事です。

叉

った際所謂三五年型の他車より一日當り平

十七軒では三五年型フォードを御使用にな

最近の調査によると大阪のタクシー會社

淅病消温。宇留神湯 日本橋 **薬**号

明心家庭 日露丸

毎食一粒

で青笠のように着む

ラシ

そうすればどんな汚れでも解消し心も 香の高 何卒ぞ いは 14 15錢